

令和 4 年 度

下 水 道 事 業 年 報

舞鶴市上下水道部

目 次

1. 事業のあゆみと推移

(1) あゆみ	1
(2) 事業計画等の推移	
① 公共下水道事業	3
② 特定環境保全公共下水道事業	8
③ 漁業集落排水事業	9
④ 農業集落排水事業	9

2. 下水道整備計画

(1) 舞鶴市の下水道の概要	10
(2) 舞鶴市汚水処理構想	11
(3) 公共下水道事業計画	
① 公共下水道事業計画	15
② 特定環境保全公共下水道事業計画	15
(4) 集落排水事業計画	
① 漁業集落排水事業計画	21
② 農業集落排水事業計画	21
(5) 合併処理浄化槽設置整備事業計画	22
(6) (個人設置)合併処理浄化槽設置事業	22

3. 下水道整備事業の現況

(1) 整備概要	23
① 公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業	24
② 漁業集落排水事業	27
③ 農業集落排水事業	27
(2) ポンプ場の現況	
① 公共下水道事業	28
② 特定環境保全公共下水道事業	34
③ 漁業集落排水事業	34
④ 農業集落排水事業	36
(3) 浄化センターの現況	
① 公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業	40
② 漁業集落排水事業	40
③ 農業集落排水事業	41

4. 財務

(1) 損益計算書の推移	42
(2) 貸借対照表の推移	44
① 資産の部（借方）	44
② 負債資本の部（貸方）	46
(3) 汚水処理原価構成	48
① 汚水処理費（費用構成）の推移	48
② 使用料単価・処理原価・経費回収率	48
③ 部門別費用構成（汚水処理費）の推移	49
(4) 資本的収入及び支出	50
(5) 固定資産明細書	53
(6) 企業債明細書	54
(7) 収益及び費用	55
(8) 経営分析表	56
① 事業の概要	56
② 施設の効率性	56
③ 経営の効率性	56
④ 財政状態の健全性	58
⑤ 老朽化の状況	58
(9) 経営分析表（公共下水道事業）	60
① 事業の概要	60
② 施設の効率性	60
③ 経営の効率性	60
④ 財政状態の健全性	62
⑤ 老朽化の状況	62
(10) 下水道使用料の推移	
① 下水道使用料統合前	64
② 公共下水道、農業及び漁業集落排水、浄化槽等の使用料体系統合後	65
③ 収納状況及び有収水量の推移	66

5. 水洗化の状況

(1) 水洗化の推移	70
(2) 下水道排水設備工事諸届出の状況	75
(3) 未普及の現状	76
(4) 水洗化普及促進対策	
① 水洗便所等改造資金貸付制度	76
② 私道内公共下水道管布設工事実施制度	77
(5) 合併処理浄化槽設置事業	
① 舞鶴市合併処理浄化槽設置事業実績	79
② 舞鶴市合併処理浄化槽設置事業補助実績（個人設置）	80
③ 補助限度額の推移	80

6. 浄化センター

(1) 排水基準	82
(2) 発生する汚泥の排出基準(溶出試験)	83
(3) 臭気規制(悪臭防止法)	84
(4) 流入量、処理水量の推移	85
(5) 浄化センターの流入水量の状況	89
(6) 浄化センターの水質試験結果(流入水)	95
(7) 浄化センターの水質試験結果(放流水)	103
(8) 脱水汚泥の分析結果(溶出試験)	130
(9) 臭気測定結果	132
(10) 浄化センターの各種操作量、使用状況	133

7. 管路施設の維持管理

(1) 管渠の清掃	144
(2) 伏越人孔のスカム調査と浚渫	145
(3) 管渠のテレビカメラ調査	145
(4) 管渠の更生	146
(5) 悪質下水の規制	
① 処理不可能項目	147
② 処理可能項目	148
③ 施設損傷項目	148

8. 施設概要

(1) 東ポンプ場	149
(2) 東浄化センター	150
(3) 西浄化センター	163
(4) 野原浄化センター	174
(5) 丸山浄化センター	178
(6) 神崎浄化センター	181
(7) 成生浄化センター	184
(8) 田井浄化センター	187
(9) 千歳浄化センター	191
(10) 瀬崎浄化センター	194
(11) 大丹生浄化センター	197
(12) 平・赤野浄化センター	200
(13) 久田美浄化センター	203
(14) 池内浄化センター	206
(15) 佐波賀浄化センター	209
(16) 東光谷浄化センター	212
(17) 白杉浄化センター	215
(18) 合併処理浄化槽	218

9. 下水道事業執行体制

- (1) 組織図 220
- (2) 職員配置 221

10. 舞鶴市上下水道事業審議会

- 舞鶴市上下水道事業審議会 222

1. 事業のあゆみと推移

(1) あゆみ

年	月	沿	革
昭和 26			○ 旧軍港市転換法に基づく転換計画の中で厚生施設として計画
35	4		○ 管渠整備着手（東処理区）
38	11		○ 東浄化センター建設着手
40	3		○ 東浄化センター（第1期分）完成
44	4		○ 公共下水道供用開始（東処理区）
48	4		○ 公共下水道使用料の改定 水道料金の改定に合わせて使用料を改定 営業用などの区分を見直し、家事用に統一
50	8		○ 公共下水道使用料の改定 水道料金の改定に合わせて使用料を改定 納付すべき水道料金の70%
51	4		○ 公共下水道使用料の改定 水道料金の改定に合わせて下水道使用料を改定
	6		○ 舞鶴港港湾計画策定 第2埠頭再開発計画に西浄化センター用地位置付け
54			○ 東処理区の排除・処理方式変更 排除方式 一部合流式⇒分流式 処理方式 中級処理 ⇒高級処理
56	4		○ 東浄化センター高級処理開始
59	7		○ 特定環境保全公共下水道供用開始（野原処理区）
	9		○ 西浄化センターの位置、西処理区域の計画変更
60			○ 管渠整備着手（西処理区）
平成 2			○ 西浄化センター建設着手
4	4		○ 公共下水道使用料の改定 消費税分3%を加算
6	3		○ 舞鶴市下水道整備基本構想策定
	11		○ 漁業集落排水供用開始（成生地区）
7	3		○ 公共下水道事業計画（変更）認可（中処理区を東処理区に統合）
	5		○ 公共下水道供用開始（西処理区）
8	3		○ 舞鶴市水洗化総合計画策定
9	4		○ 公共下水道使用料の改定 消費税及び地方消費税分5%を加算
	6		○ 公共下水道供用開始（旧中処理区）
10	4		○ 農業集落排水供用開始（瀬崎地区）
	6		○ 農業集落排水供用開始（大丹生地区）
11	4		○ 漁業集落排水供用開始（田井地区）

12	4	○ 漁業集落排水供用開始（千歳地区）
14	10	○ 農業集落排水供用開始（平・赤野地区）
		○ 公共下水道使用料の改定 維持管理費の100%と起債償還の20%を賄うための改定
15	10	○ 農業集落排水供用開始（久田美地区）
	12	○ 舞鶴市水洗化総合計画（改訂）策定
16	4	○ 特定環境保全公共下水道供用開始（三浜・小橋処理区）
		○ 農業集落排水供用開始（池内地区）
17	4	○ 公設（合併処理）浄化槽事業開始
18	4	○ 農業集落排水供用開始（佐波賀地区）
19	4	○ 公共下水道使用料の改定 維持管理費の100%と起債償還の40%を賄うための改定
21	1	○ 特定環境保全公共下水道供用開始（神崎処理区）
	4	○ 集落排水等使用料の改定 施設改良基金を廃止する改定
	12	○ 農業集落排水供用開始（三日市・上東・下東地区）
22	2	○ 舞鶴市水洗化総合計画（改定）策定
	9	○ 集落排水等使用料の改定 最安価地区の使用料に統一改定
24	7	○ 農業集落排水供用開始（白杉地区）
	10	○ 舞鶴市下水道事業あり方懇話会設置
25	6	○ 舞鶴市下水道事業あり方懇話会から「下水道事業のあり方について」報告
27	3	○ 舞鶴市下水道ビジョン策定 下水道事業の事業目標や運営方針の明確化
		○ 舞鶴市水洗化総合計画（改定）策定 平成27年度全市水洗化 ⇒平成32年度水洗化概成
	6	○ 地方公営企業法適用移行経費の補正予算計上、議決
28	4	○ 水道部と下水道部が組織統合し、上下水道部が発足
	10	○ 公共下水道・集落排水等使用料の改定 公共下水道・集落排水等の使用料体系を統合
29	4	○ 舞鶴市上下水道事業審議会設置
30	4	○ 下水道事業（公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水、漁業集落排水、合併処理浄化槽）に地方公営企業法を適用。
令和2	3	○ 上下水道事業窓口業務委託（業務期間 令和2年4月～令和6年3月）
		○ 舞鶴市下水道事業経営戦略策定（令和2年度～令和11年度）
	4	○ 下水道使用料の改定（平均改定率10.6%）
令和3	3	○ 下水道事業が概成
令和4	4	○ お客様サービス課が経営企画課に統合
令和5	2	○ 舞鶴市汚水処理構想策定 農集（池内）を公共（西）に編入／集合処理以外を浄化槽

(2) 事業計画等の推移

①公共下水道事業

年・月・日	事業計画		項目		都計認可	その他	許認可等番号	該当法令	処理区	全体計画、都市計画決定			事業計画、都計認可			備考	
	全体計画	事業計画	都市計画決定	都市計画						都市計画決定・都市計画事業(変更)決定	都市計画	事業計画	計画処理面積(ha)	計画処理人口(人)	計画汚水量(m3/日)		計画排水区域
昭和31.12.15						公共下水道設置を議決	議第93号	地方自治法									
33.06.27		公共下水道工事認可					建設省京計第84号	下水道法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	4,000	■排除方式：分流(一部合流) ■処理方法：簡易 147,990×(250L×0.8+50) 東地区=63.8、東西合計=172.9
33.09.15			都市計画決定・都市計画事業決定				建設省告示第1466号	都市計画法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	4,000	東地区処理区着手
35.04.01						管渠埋設工事着手					876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	東地区処理区着手
36.08.16			都市計画・都市計画事業(変更)決定				建設省告示第1794号	都市計画法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	東地区処理区着手
38.03.30		処理場認可					厚生省修環第179号	下水道法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	4,000	■処理方法：中級
38.07.27		事業計画(変更)認可					建設省京計第139号	下水道法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	東地区処理区着手
38.09.21			都市計画・都市計画事業(変更)決定				建設省京計第2473号	都市計画法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	エアロアクセレレーター 876.3ha(東地区354.3ha) 147,990人(東地区62,000人) 36,900m3/日(東地区16,000m3/日)
38.11.23						東地区処理場建設着手					876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	
40.03.31						東地区処理場(第1期分)完成					876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	
40.10月						し尿処理開始					876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	63.8	
44.04.01						下水道処理開始	舞鶴市告示第16号	下水道法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	4,000	下水道法第9条(供用開始の告示)
45.03.27		都市計画事業(変更)認可					京都府告示第146号	都市計画法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	4,000	執行年度10年延長 処理施設1号列追加
45.05.25		事業計画(変更)認可					建設省京都下第3号の2	下水道法			876.3	147,990	36,900(日平均)	(172.9)	15,500	4,000	
50.03.18						京都府水質環境基準の水質類型の指定	京都府告示第138号	公害対策基本法									水質汚濁防止法で取締 A-イ、A-ハ
51.06.22						舞鶴港港域計画策定											西地区処理場を第2埠頭に 市街化区域案2,044ha
54.01.08		事業計画(変更)認可					建設省京都下第24号	下水道法			876.3	147,900	36,900(日平均)	130.0	11,000	8,000	■排除方式：分流 ■処理方法：高級 東地区処理区区域の追加(+66.2ha)
54.02.19		都市計画事業(変更)承認					京都府指令4下第12号	都市計画法			876.3	147,900	36,900(日平均)	130.0	11,000	8,000	東地区の特線位置、管径の変更
54.03.30		都市計画事業(変更)認可					京都府告示第190号	都市計画法			876.3	147,900	36,900(日平均)	130.0	11,000	8,000	
56.04.01						東地区処理場高級処理開始					876.3	147,900	36,900(日平均)	130.0	11,000	8,000	
56.07.24		都市計画(変更)承認					京都府指令6下第204号	都市計画法			876.3	147,900	36,900(日平均)	130.0	11,000	8,000	7/22都計審承認処理場 用地追加(約1.75ha)
56.10.08		事業計画(変更)認可					建設省京都下第7号	下水道法			876.3	147,900	36,900(日平均)	271.0	20,700	14,500	東地区処理区及び処理場用地 拡張(追加141.0ha)
56.10.23							京都府告示第756号	都市計画法			876.3	147,900	36,900(日平均)	271.0	20,700	14,500	〃

年・月・日	全体計画	事業計画	項目	都計認可	その他	許認可番号	該当法令	処理区	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画汚水量 (m3/日)	計画排水区域	事業計画、都計認可	計画処理人口 (人)	計画処理面積 (ha)	計画汚水量 (m3/日)	計画排水区域	備考
56.12.25		都市計画	都市計画決定 (線引き) 決定	都計認可		京都市告示 第923号	都市計画法		876.3	147,900	36,900 (日平均)		20,700	271.0	14,500		市街化区域2,019ha	
56.12.25		都市計画	都市計画 (用途) 決定			京都市告示 第926号	都市計画法											
57.12.03			舞鶴都市計画下水道 (変更) 承認	都計認可		京都市指令 7下第350号	都市計画法		1,237.9	132,450	55,100 (日平均)		20,700	271.0	14,500		12/1都計承認、処理場 用地追加、処理区域拡大	
57.12.07			舞鶴都市計画下水道 (変更) 告示			舞鶴市告示 第57号	都市計画法		1,237.9	132,450	55,100 (日平均)		20,700	271.0	14,500		〃	
58.02.08			都市計画事業計画 (変更) 認可			京都市告示 第76号	都市計画法						20,700	271.0	14,500		処理場用地拡張 (追加0.47ha) 約2.22ha	
58.02.23		公共下水道事業計画 (変更) 認可				建設省京都 下公発第13号	下水道法	東	795.0				20,700	271.0	14,500		集積未処理場用地拡張	
59.09.19			舞鶴都市計画下水道 (変更) 承認			京都市指令 9第352号	都市計画法	野原	7.5	2,090	660		2,090	7.5	660		野原処理区追加 (7.5ha)	
59.09.28			舞鶴都市計画下水道 (変更) 決定			舞鶴市告示 第39号	都市計画法		1,628	96,660	64,400						西処理区処理区域の拡張、 処理場位置の変更	
59.10.08						舞鶴市告示 第48号	下水道法											処理能力660m3/日 (第9条供用開始の告示)
60.01.08		公共下水道事業計画 (変更) 認可				建設省京都 下公発第16号	下水道法	東	715.9	47,150	33,800		20,700	271.0	14,500		西処理区処理区域の追加	
60.02.15			都市計画事業計画 (変更) 認可			京都市告示 第85号	都市計画法	野原	7.5	2,100	660		2,100	7.5	660		112.0ha	
60.11.21		公共下水道事業計画 (変更) 認可				建設省京都 下公発第16号	下水道法	東	715.9	47,150	33,800		20,700	290.0	14,500		東処理区処理区域追加	
60.11.29			都市計画事業計画 (変更) 認可			京都市告示 第703号	都市計画法	西	112.0	6,200	4,500		6,200	7.5	660		112.0ha	
63.05.20						若狭湾西部流域別下水道 整備総合計画承認	下水道法							290	14,500		〃	
63.10.14			都市計画事業計画 (変更) 認可			京都市告示 第577号	都市計画法			96,660	64,400		26,700	383	18,700		東処理区処理区域追加 (93.0ha) 383.0ha	
63.12.13		公共下水道事業計画 (変更) 認可				建設省京都 下公発第11号	下水道法	東	715.9	47,150	33,800		26,700	290.0	18,700		東処理区人口、汚水量増	
63.12.23			舞鶴都市計画下水道 (変更) 承認			京都市指令 3下第813号	都市計画法	西	7.5	2,100	660		2,100	7.5	660			
平成 元01.24			舞鶴都市計画下水道 (変更) 決定			舞鶴市告示 第4号	都市計画法											東処理区 緑汚水幹線ルートの変更
元06.15		公共下水道事業計画 (変更) 認可				建設省京都 下公発第15号	下水道法	東	715.9	47,150	33,800		26,700	383.0	18,700		東処理区処理区域追加 (93.0ha) 383.0ha	
元06.27			都市計画事業計画 (変更) 告示			京都市告示 第391号	都市計画法	西	112.0	6,200	4,500		6,200	112.0	4,500			
2.11.14		公共下水道事業計画 (変更) 認可				建設省京都 下公発第9号	下水道法	東	715.9	47,150	33,800		34,600	555.0	25,000		東処理区処理区域追加 (172.0ha) 555.0ha	
2.11.26						京都市告示 第689・690号	都市計画法	西	831.8	35,000	27,000		12,600	217.0	9,000		東処理区処理区域追加 (105.0ha) 217.0ha	
5.10.01						環境庁告示 第67号	水質汚濁 防止法											総懸濁大値 120mg/L (日平 60mg/L) 〃 60mg/L (日平 8mg/L)
6.01.28			舞鶴都市計画下水道 (変更) 承認			京都市指令 6下第67号	都市計画法		1,779.9	88,700	59,000		12,600	217.0	9,000			中処理区を東処理区に併合し、 集浄化センターを拡張 また、原単位等を見直す

年・月・日	全体計画	事業計画	項目		その他	許認可等番号	該当法令	処理区	全体計画、都市計画決定		事業計画、都市認可		備考	
			都市計画決定	都市認可					計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)		計画排水区域
6.02.01			都市計画決定	舞鶴市告示第2号		舞鶴市告示第2号	都市計画法						〃	
6.3月					舞鶴市下水道整備基本構想策定								汚水処理構想策定	
7.03.13		公共下水道事業計画(変更)認可				建設省京部下公発第2号	下水道法	東	1,162.0	59,500	39,000	43,800	25,600	中処理区
7.03.31			都市計画事業計画(変更)告示			京都市告示第237号	都市計画法	西	831.8	35,000	27,000	12,600	9,000	
〃			都市計画事業計画(変更)告示			京都市告示第238号	都市計画法		1,779.9	88,700	59,000	12,600	9,000	東処理区の区域拡大(中地区を中心に) 832.6ha (+277.6ha) 集約化センターの拡張 事業年度のみの延長
7.05.01					西消化センター処理開始									
8.03.29					京都市告示第246号	京都市告示第246号	公害対策基本法							該当類型一達成期間 II-4
8.03.31					舞鶴市水流化総合計画策定									汚水処理構想策定
9.04.25		公共下水道事業計画(変更)認可				建設省京部下公発第2号	下水道法	東	1,162.0	59,700	39,000	47,900	34,900	東・西処理区の区域拡大
9.05.23			都市計画事業計画(変更)告示			京都市告示第369・370号	都市計画法	西	944.0	39,800	26,900	17,600	13,500	
12.10.31		公共下水道事業計画(変更)認可				京都市告示第458号	下水道法	東	1,232.0	59,800	39,000	47,900	34,900	東処理区の区域拡大(+52ha)
〃			都市計画事業計画(変更)告示			京都市告示第625号	都市計画法	西	944.0	39,800	27,000	17,600	13,500	西処理区の区域拡大(+108ha)
13.11.05			舞鶴市計画下水道(変更)決定			舞鶴市告示第84号	都市計画法	西	944.0	39,800	27,000	24,300	18,000	西処理区の区域拡大(+174.5ha)
14.3月	公共下水道全体計画(変更)								1,997.9	89,600	60,000			東・西処理区の区域拡大(朝来地区を中心に218ha)及び原単位の見直し
14.03.15		公共下水道事業計画(変更)認可				京都市告示4下第17号	下水道法	東	1,240.7	53,605	34,963	46,000	34,900	雨水:朝来+東+中+1063.9ha
〃			都市計画事業計画(変更)告示			京都市告示4下第18・19号	都市計画法	西	954.4	36,024	24,583	21,700	17,000	東処理区の区域追加(85.8ha) 976.8ha及び原単位の見直し
15.12月					舞鶴市水流化総合計画(改訂)				1,241.0	53,600	25,000	46,000	34,900	東処理区の区域追加(85.8ha) 976.8ha及び原単位の見直し
17.06.24		公共下水道事業計画(変更)認可				京都市告示7下第153号	下水道法	東	1,241.0	53,600	25,000	49,900	17,000	東処理区の区域追加(85.8ha) 976.8ha及び原単位の見直し
〃			都市計画下水道事業(変更)			京都市告示7下第174・175号	都市計画法	西	954.0	36,000	25,000	30,600	17,000	東処理区の区域追加(85.8ha) 976.8ha及び原単位の見直し
18.11.06		都市計画下水道事業(変更)決定				舞鶴市告示第141号	都市計画法	西	955.0	36,000	25,000	30,600	17,000	汚水処理構想策定
19.05.07		公共下水道事業計画(変更)認可				京都市告示9中東土企第74号	下水道法	東	1,260.0	53,600	35,000	49,000	34,900	東処理区の区域追加(345.9ha) 及び原単位の見直し
21.02.24		公共下水道事業計画(変更)認可				京都市告示20中東土企第149号	下水道法	西	955.0	36,000	25,000	30,600	17,000	東処理区・西処理区の区域の拡大 及び原単位の見直し
21.06.12					若狭湾西部流域別下水道整備総合計画(変更)	国近畿広域圏下水道整備法	都市計画法	東	1,260.0	53,600	35,000	49,000	34,900	東処理区の汚水幹線及び吐口の廃止
21.06.23		都市計画下水道事業(変更)決定				舞鶴市告示第4号	都市計画法	東	1,260.0	53,600	35,000	49,000	34,900	新橋管理のルート変更(中庄送管、朝来・高野幹線) 集約化センターの処理施設送風機能力の変更
22.2月					舞鶴市水流化総合計画(改訂)				2,021.6	76,600	44,000			日曆年度 平成35年度 行政人口 85,000人
22.3月	公共下水道全体計画(変更)								1,310.0	46,250	26,600			東処理区の区域拡大(長浜地区24.4ha) 舞集2地区を浄化槽地区に変更 公共区域の拡大
									960.0	30,390	17,600			東(+50.0ha)、西(+5.3ha) 原単位の見直し

年・月・日	全体計画		事業計画		項目		許可等番号	該当法令	処理区	全体計画、都市計画決定			事業計画、都市認可			備考
	計画	変更	計画	変更	都市計画決定	都市計画決定				計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画排水区域	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画排水区域	
22.03.01		公共下水道事業計画 (変更) 認可					京都府指令 2中東土企第55号	下水道法	東	-	-	-	43,800	26,400	東の処理区域の拡大(55.3ha)及び原単位の見直し	
22.03.02			都市計画下水道事業 (変更)				舞鶴市指令 第441・442号	都市計画法	東	1,299.8	46,250	26,400	43,800	24,900	東の処理区域・西処理区の拡大及び原単位の見直し	
25.06.07				汚物処理場 決定			舞鶴市告示 第108号	都市計画法	西	956.2	30,390	17,600	29,300	17,600	し尿処理施設(生活環境課) (敷地面積 約0.12ha)	
〃			都市計画下水道事業 東処理区(変更) 決定				舞鶴市告示 第109号	都市計画法		-	-	-	-	-	東浄化センター敷地のうち、 し尿処理施設用地を約0.12ha減する (敷地面積3.21ha)	
26.07.01		公共下水道事業計画 (変更)					京都府指令 6中東土企第58号	下水道法	東	-	-	-	-	-	東浄化センター敷地面積変更、主要な施設 (汚泥脱水機、汚泥濃縮タンク)の変更	
26.07.29				都市計画下水道事業 (変更) 認可			舞鶴市告示 第111号	都市計画法	東	-	-	-	-	-	東浄化センター 敷地面積変更、汚泥処理能力の変更	
27.3月					舞鶴市下水道ビジョン 策定										下水道事業の事業目標や運営方針の明確化	
27.3月					舞鶴市水処理総合計画 (改定)										平成27年度全中水泳化 →平成32年度水泳化概成 目標年度 平成32年度 行政人口 81,890人	
28.1月	公共下水道全体計画 (汚水) (変更)								東	1,311.6	44,086	22,500	-	-	集落排水の池内地区を公共下水道に編入	
28.02.29			都市計画下水道事業 (変更) 決定				舞鶴市告示 第29号	都市計画法	東	983.9	25,282	15,500	-	-	市街地調整区域についても排水区域に追加	
28.03.29		公共下水道事業計画 (変更)					舞鶴市告示 第49号	下水道法	西	959	28,599	-	-	-	〃	
28.03.29			都市計画下水道事業 (変更) 認可				舞鶴市告示 第50・51号	都市計画法	東	-	-	-	46,581	24,000	事業期間を延伸 H27年度末-H32年度末	
28.03.31					若狭湾西部流域別下水道 整備総合計画(変更)		国土総合計 第51号	下水道法	西	-	-	-	46,600	-	H27年度末-H32年度末 目標年度 平成42年度 行政人口 74,317人	
29.12.01	公共下水道全体計画 (雨水) (変更)						第51号		東	-	-	-	-	-	(雨水)見直し	
30.01.15			都市計画下水道事業 (変更) 決定				舞鶴市告示 第4号	都市計画法	東	1,312	46,581	-	-	-	東：東丁府道向かい、処理場用地廃止 西：雨水決定(新規)	
30.01.29		公共下水道事業計画 (変更)					30中東土企 第30号	下水道法	東	-	-	-	46,581	24,000	西 雨水 新規	
30.02.06			都市計画下水道事業 (変更) 認可				舞鶴市告示 第16号	都市計画法	西	-	-	-	28,599	15,800	〃	
30.10.02	公共下水道全体計画 (汚水) (変更)							下水道法	東	1,312.1	44,086	22,500	-	-	東：東丁府道向かい、処理場用地廃止	
30.11.01		公共下水道事業計画 (変更)					30中東土企 第143号	下水道法	西	983.9	25,282	15,500	-	-	〃	
30.11.09			都市計画下水道事業 (変更) 認可				舞鶴市告示 第197号	都市計画法	東	-	-	-	46,581	15,800	〃	
31.02.21		公共下水道事業計画 (変更)					1中東土企 第29号	下水道法	東	-	-	-	46,581	24,000	雨水変更；高野川右岸排水区追加	
31.02.26			都市計画下水道事業 (変更) 認可				舞鶴市告示 第26号	都市計画法	西	-	-	-	28,599	15,800	〃	
令和 元11.06 2.01.07		公共下水道事業計画 (変更)					舞鶴市告示 第65号	都市計画法	西	959	28,599	-	-	-	雨水変更；雨水幹線、ポンプ場追加	
2.01.07			都市計画下水道事業 (変更) 認可				2中東土企 第1号	下水道法	東	-	-	-	46,581	24,000	雨水変更；高野川右岸排水区追加	
3.03.18			都市計画下水道事業 (変更) 認可				舞鶴市告示 第3号	都市計画法	西	-	-	-	28,599	15,800	雨水幹線、ポンプ場追加	
			都市計画下水道事業 (変更) 認可				舞鶴市告示 第30号	都市計画法	東	-	-	-	46,600	23,16	〃	
								都市計画法	東	-	-	-	46,600	23,16	東の処理区域の拡大(55.3ha)及び原単位の見直し	

年・月・日	全体計画	事業計画	項目		その他	許認可等番号	該当法令	処理区	全体計画、都市計画決定			事業計画、都市計認可			備考	
			都市計画決定	都市計画決定					計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	計画汚水量 (m3/日)	計画排水区域	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)		計画汚水量 (m3/日)
4.12.28			都市計画下水道事業 (変更) 決定 (公共下水道)			舞鶴市告示 第346号	都市計画法	東	1,290	39,732	-	28	-	-	(汚水) 逆線区域の削除、 農集池内の公共編入等 (雨水) 東地区を新編決定 ■東西の接続を一本化 松島川都市下水道を廃止	
〃			都市計画下水道事業 (変更) 決定 (都市下水道)			舞鶴市告示 第347号	都市計画法	西	967	25,688	-	367	-	-		
5.01.19	公共下水道全体計画 (汚水) (変更)						下水道法	東	1,290.3	32,050	16,400	-	-	-	(汚水) 逆線区域の削除等	
5.02.07					舞鶴市汚水処理構想 改定			西	966.8	20,590	13,100	-	-	-		
5.02.28		公共下水道事業計画 (変更)				5中東上企 第12号	下水道法	東	-	-	-	-	1,290.3	39,730	20,300	農集池内の公共編入 集合処理以外を浄化槽区域に 目標年度 令和8年度 行政人口 72,770人
5.02.28						舞鶴市告示 第47号	都市計画法	西	-	-	-	-	966.8	25,690	15,400	(汚水) 逆線区域の削除、 農集池内の公共編入等
5.03.13					京都府構想改定		都市計画 (変更) 認可	東	-	-	-	-	1,290.3	39,730	-	〃
								西	-	-	-	-	966.8	25,690	231.6	京都府水環境構想2022 ～持続可能な汚水処理に向けて～

②特定環境保全公共下水道事業

年・月・日	項目	許認可等番号	該当法令	処理区	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	観光人口含む (人)	計画汚水量 (m ³ /日)	排除方式	処理方法	備考
昭和 58.02.23	公共下水道事業計画 変更認可	建設省京部下 公衆第13号	下水道法	野原	7.5	380	2,090	660	分流	高級	野原処理区
59.10.08	野原終末処理場 処理開始	舞鶴市告示 第48号	〃	野原	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
平成 11.03.17	特定環境保全公共下水道事業計画 (神崎処理区) 認可	京都府指令 1下第161号	〃	神崎	44.3	510	5,260	490	〃	〃	
12.02.21	特定環境保全公共下水道事業計画 (三浜・小幡処理区) 認可	京都府指令 2下第28号	〃	三浜・小幡	12.0	490	3,180	530	〃	〃	
16.03.25	特定環境保全公共下水道事業計画 (神崎処理区) 変更認可	京都府指令 6下第95号	〃	神崎	51.4	760	5,750	590	〃	〃	
16.04.01	丸山浄化センター 処理開始	舞鶴市公告 第43号	〃	三浜・小幡	12.0	490	3,180	530	〃	〃	三浜・小幡処理区
17.07.10	神崎浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第97号	〃	神崎	51.4	760	5,750	590	〃	〃	神崎処理区 平成21年1月完成
23.06.20	特定環境保全公共下水道事業計画 (野原処理区) 変更認可	指令3中東上企 第88号	〃	野原	7.5	280	1,100	350	〃	〃	H23～24年度 処理場改築
30.11.01	特定環境保全公共下水道事業計画 (野原、三浜・小幡、神崎) 変更	30中東上企 第144号	〃	野原 三浜・小幡 神崎	7.5 12.0 51.4	250 310 530	1,180 2,370 3,730	340 270 310	〃	〃	・下水道法改正に伴う変更 ・計画諸元見直し ・事業計画を一本化(三処理区)

③漁業集落排水事業

年・月・日	項 目	許認可 等番号	該当法令	計画処理 面積 (ha)	計画処理 人口 (人)	計画汚水量 (m ³ /日)	備 考
平成 4. 6. 22	漁業集落環境整備事業 事業計画承認			1. 6	130	35. 1	成生地区
6. 3. 10	漁業集落環境整備事業 事業計画変更承認			1. 6	130	35. 1	〃
6. 9. 30	漁業集落環境整備事業 事業計画承認			3. 6	200	54. 0	千歳地区
6. 11. 1	成生浄化センター 処理開始		舞鶴市条例	1. 6	130	35. 1	成生地区
7. 7. 20	漁業集落環境整備事業 事業計画承認	7水第644号		5. 0	380	103. 0	田井地区
11. 4. 1	田井浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第34号	舞鶴市条例	5. 0	380	103. 0	〃
12. 4. 1	千歳浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第23号	舞鶴市条例	3. 6	200	54. 0	千歳地区

④農業集落排水事業

年・月・日	項 目	許認可 等番号	該当法令	計画処理 面積 (ha)	計画処理 人口 (人)	計画汚水量 (m ³ /日)	備 考
6. 6. 27	農業集落排水事業 事業実施採択	6耕第1055号	土地改良法	6. 0	180	48. 6	大丹生地区
7. 4. 10	農業集落排水事業 事業実施採択	7耕第489号	土地改良法	4. 0	150	40. 5	瀬崎地区
9. 3. 31	農業集落排水事業 事業計画変更承認	9耕第155号	土地改良法	6. 0	230	62. 1	大丹生地区
10. 4. 1	瀬崎浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第17号	舞鶴市条例	4. 0	150	40. 5	瀬崎地区
10. 4. 10	農業集落排水事業 事業実施採択	10耕第500号	土地改良法	26. 9	660	179. 0	平・赤野地区
10. 4. 10	農業集落排水緊急整備事業 事業実施採択	10耕第500号	土地改良法	21. 0	530	144. 0	久田美地区
10. 6. 1	大丹生浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第41号	舞鶴市条例	6. 0	230	62. 1	大丹生地区
11. 4. 1	農業集落排水事業 事業実施採択	1耕第432号	土地改良法	24. 5	730	198. 0	池内地区
14. 4. 2	農業集落排水資源循環統合補助事業 事業実施採択	4耕第356号	土地改良法	5. 4	190	51. 3	佐波賀地区
14. 10. 1	平・赤野浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第84号	舞鶴市条例	26. 9	660	179. 0	平・赤野地区
15. 4. 1	農業集落排水資源循環統合補助事業 事業実施採択	5耕第31号	土地改良法	23. 5	470	127. 0	三日市・上東・下東地区
15. 10. 1	久田美浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第67号	舞鶴市条例	21. 0	530	144. 0	久田美地区
16. 4. 1	池内浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第23号	舞鶴市条例	24. 5	730	198. 0	池内地区
18. 4. 1	佐波賀浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第20号	舞鶴市条例	5. 4	190	51. 3	佐波賀地区
21. 4. 1	村づくり交付金 事業実施採択	20水環第1248号	土地改良法	3. 9	160	43. 2	白杉地区
21. 6. 1	東光谷浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第127号	舞鶴市条例	23. 5	470	127. 0	三日市・上東・下東地区 平成21年12月完成
24 7 . 1	白杉浄化センター 処理開始	舞鶴市告示 第97号	舞鶴市条例	3. 9	130	35. 1	白杉地区

2.下水道整備計画

(1) 舞鶴市の下水道の概要

本市の下水道は、昭和 33 年度に東・中・西の三処理区あわせて 876.3ha（計画処理人口 147,990 人）の区域を都市計画決定し、同年、東処理区の一部の区域 63.8ha（計画処理人口 15,500 人）について一部合流式で事業認可を受けた。事業着手は昭和 35 年度で、管渠工事を先行させ、昭和 38 年度に処理場の認可を受けて建設に着手し、昭和 40 年度にし尿処理を開始、昭和 44 年 4 月には下水処理を開始した。

その後、昭和 50 年 3 月に告示された京都府水質環境基準の水域類型の指定を踏まえ、舞鶴湾の水質保全を目的とし昭和 54 年度に高級処理（二次処理）に変更した。さらに昭和 57 年に基本計画（見直し）を策定し、現市街化区域の大部分の区域約 1,896ha（計画処理人口 100,000 人）を整備することとした。昭和 59 年度には西処理区で事業着手し、平成 7 年 5 月に供用を開始した。中地区は平成 7 年度から着手し、平成 9 年 6 月に供用開始した。

周辺部では、昭和 57 年度から特定環境保全公共下水道事業に着手したのを始めとして、漁業集落排水事業、農業集落排水事業の各計画処理区では整備が完了、集合処理方式が適さない地区については浄化槽整備事業地区と定め、合併処理浄化槽設置事業により整備を進めている。

京都府においては「若狭湾西部流域別下水道整備総合計画」（昭和 63 年 5 月）及び「京都府水洗化総合計画」（平成 3 年 3 月）が、最近ではそれぞれ平成 28 年 3 月、令和 5 年 3 月に改定されている。舞鶴市汚水処理構想についても随時見直しを行っており、最近では令和 5 年 2 月に改定を行った。

二級河川高野川流域では、平成 16 年 10 月の台風 23 号において床上浸水 156 戸、床下浸水 642 戸の大規模な家屋浸水被害が発生、平成 25 年 9 月の台風 18 号、平成 29 年 10 月の台風 21 号、さらに平成 30 年 7 月豪雨においても浸水被害が発生した。

このような状況により、高野川流域の治水安全度の向上に資することを目的に、平成 28 年 9 月に「二級河川高野川流域における総合的な治水対策協議会」が設けられ、今後、京都府と本市は、連携、調整を図り、総合治水対策をとりまとめ、それぞれの役割分担のもと効率的かつ効果的な対策を推進することとなった。

また東市街地でも平成 29 年 10 月の台風 21 号において浸水被害が発生したことを受け、京都府と連携し地形や浸水要因の調査を行い、対策の基本検討を実施し、被害が多く、浸水リスクの高いところから優先順位を定め、短期・中期・長期の対策方針を定めた「雨水管理総合計画」を令和 3 年 2 月に策定した。

今後、各排水区の地形的要因や具体的な対策を検討した上で、総合的な判断により事業を進めることとなった。

(2) 舞鶴市汚水処理構想

本市では公共下水道をはじめとする汚水処理施設は、生活環境の向上と公共用水域の水質保全のために必要不可欠なものであり、すべての市民がその恩恵を享受できなければなりません。そのため平成 5 年度に「舞鶴市下水道整備基本構想」を策定し、市全域の汚水処理施設の整備を目指してきました。

その後、人口減少や節水意識の向上などによる汚水量の減少が顕著となり、事業運営に大きく影響するものとなりました。また、国や地方の財政状況の悪化により建設投資額も年々減少するなど、限られた予算での効率的な運営が求められることとなったことから、下水道人口フレームや汚水処理手法等を適宜見直し、住みよい地域社会の構築に貢献するため事業の推進に努めてきました。

本市では一部地域を除き汚水処理に係る下水道整備が概成しており、近年ではこれまでに整備してきた管路・処理場・ポンプ場の老朽化対策に取り組んでいるところです。人口減少に伴い汚水量が減少すると、使用料の減収に伴う経営の圧迫から十分な老朽化対策や維持管理が困難になったり、既存施設の能力が過大となって非効率な運用となる可能性があります。

これらの管理運営上の問題が顕著となる前に、効率性・経済性を考慮し持続可能な下水道の運営ができるよう改訂を行いました。

汚水処理構想総括表（概要）

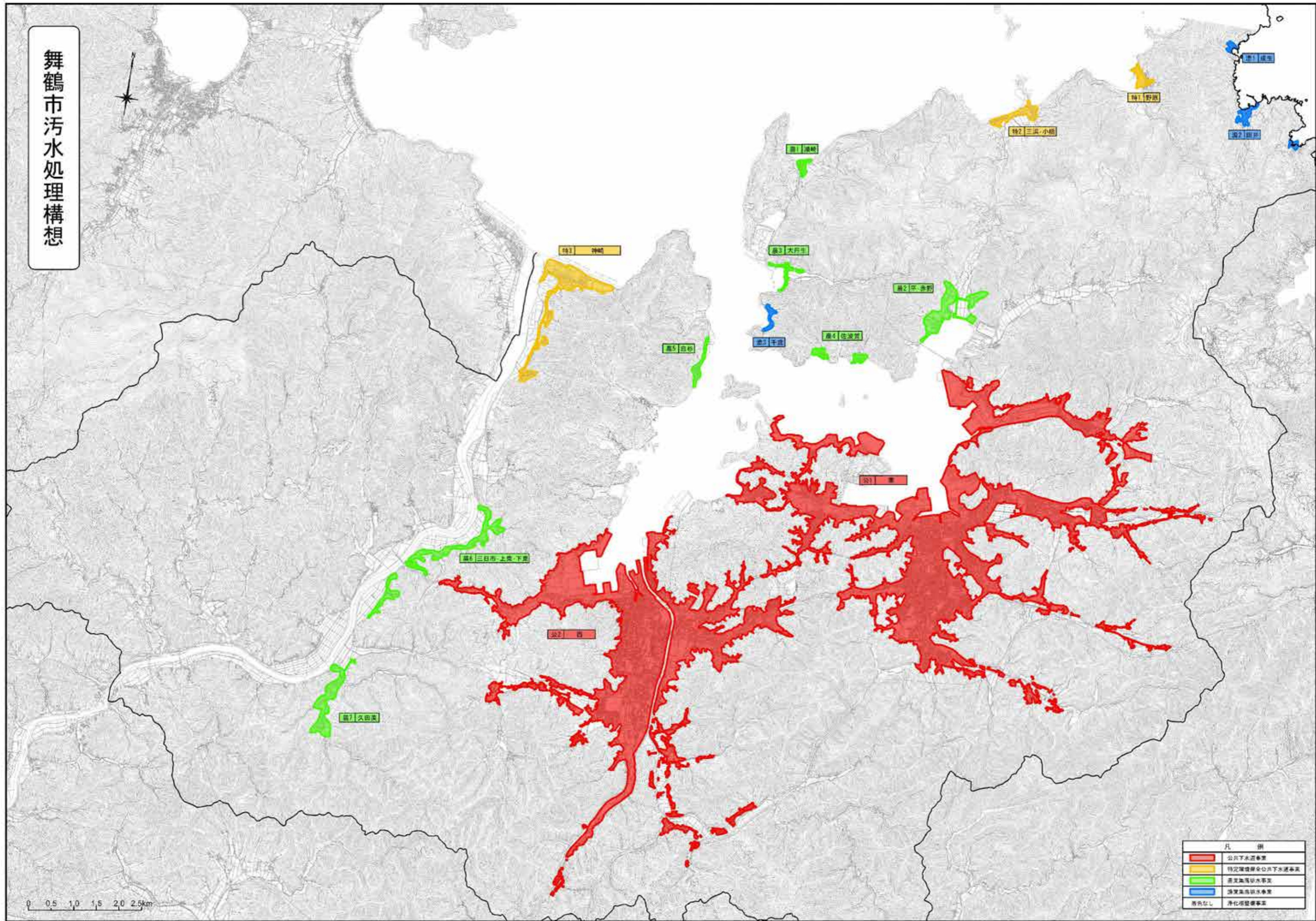
事業種別	処理区数・箇所数	計画処理人口
公共下水道事業	2	67,280
特定環境保全公共下水道事業	3(完了)	830
漁業集落排水事業	3(完了)	210
農業集落排水事業	7(完了)	1,180
浄化槽整備事業	上記事業区域外	3,270
総合計	15	72,770

※ 計画人口は、国立社会保障・人口問題研究所の平成 30 年 3 月推計人口を地区別の世帯数割合で配分(10 人単位で丸め)

污水処理構想総括表（目標年度：令和8年度）				
污水処理手法	番号	処理区・地区	人口（人）	
			計画	現況
公共下水道	公1	東	40,880	42,043
	公2	西	26,400	29,468
	(小計)	(2 処理区)	67,280	71,511
特定環境保全公共下水道	特1	野原	180	206
	特2	三浜・小橋	260	249
	特3	神崎	390	453
	(小計)	(3 処理区)	830	908
農業集落排水	農1	瀬崎	50	80
	農2	平・赤野	250	323
	農3	大丹生	90	98
	農4	佐波賀	120	120
	農5	白杉	110	91
	農6	三日市・上東・下東	290	280
	農7	久田美	270	274
	(小計)	(7 地区)	1,180	1,266
漁業集落排水	漁1	成生	50	46
	漁2	田井	90	137
	漁3	千歳	70	105
	(小計)	(3 地区)	210	288
浄化槽	(小計)	—	3,270	3,249
合計			72,770	77,222

1. 「現況」は令和4年度末の値（住民基本台帳、外国人を含む）
2. 「計画」は、国立社会保障・人口問題研究所の平成30年3月推計人口を地区別の世帯数割合で配分（10人単位で丸め）
3. 池内地区（旧農集）の現況人口（468人）は、西処理区（公共下水道）に加算している。

舞鶴市汚水処理構想



凡 例	
■	公共下水道事業
■	特定種確保会公共下水道事業
■	指定種汚水事業
■	指定種汚水事業
白色なし	浄化槽整備事業

0 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5km

(3) 公共下水道事業計画

① 公共下水道事業計画

(ア) 公共下水道事業計画

公共下水道は昭和 33 年度に事業認可を受けて、事業計画区域を見直ししながら整備を行っている。公共下水道事業の全体計画及び事業計画は次のとおりである。

処理区名	全体計画			事業計画			備考
	処理人口 (人)	処理面積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)	処理人口 (人)	処理面積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)	
東	32,050	1,290.3	16,400	39,730	1,290.3	20,300	R5.2.28 変更
西	20,590	966.8	13,100	25,690	966.8	15,400	R5.2.28 変更
計	52,640	2,257.1	29,500	65,420	2,257.1	35,700	R5.2.28 変更

(イ) 雨水整備計画

舞鶴市の雨水整備は、昭和 56 年度に全体計画を策定し、平成元年度に見直しを行った。その後、平成 29 年度および令和元年度に高野川周辺区域、令和 2 年度に東市街地区域について全体計画の見直しを行っている。

浸水被害の懸念となっている高野川周辺区域約 367ha のうち、約 232ha は放流先となる河川整備の進捗と調整を図り、ポンプ場計画等を含めた事業計画を令和元年度にとりまとめた。また令和 3 年度には同様に浸水被害の懸念となっている東市街地区域約 378ha のうち、約 33ha の整備方針をとりとまとめた。

地区名	全体計画				事業計画	
	計画区域 (ha)	流入区域 (ha)	計 (ha)	排水区 (箇所)	計画区域 (ha)	排水区 (箇所)
東	1,067.9	1,764.4	2,832.3	59	-	-
西	831.8	1,575.4	2,407.2	83	231.6	6
計	1,899.7	3,339.8	5,239.5	142	231.6	6

② 特定環境保全公共下水道事業計画

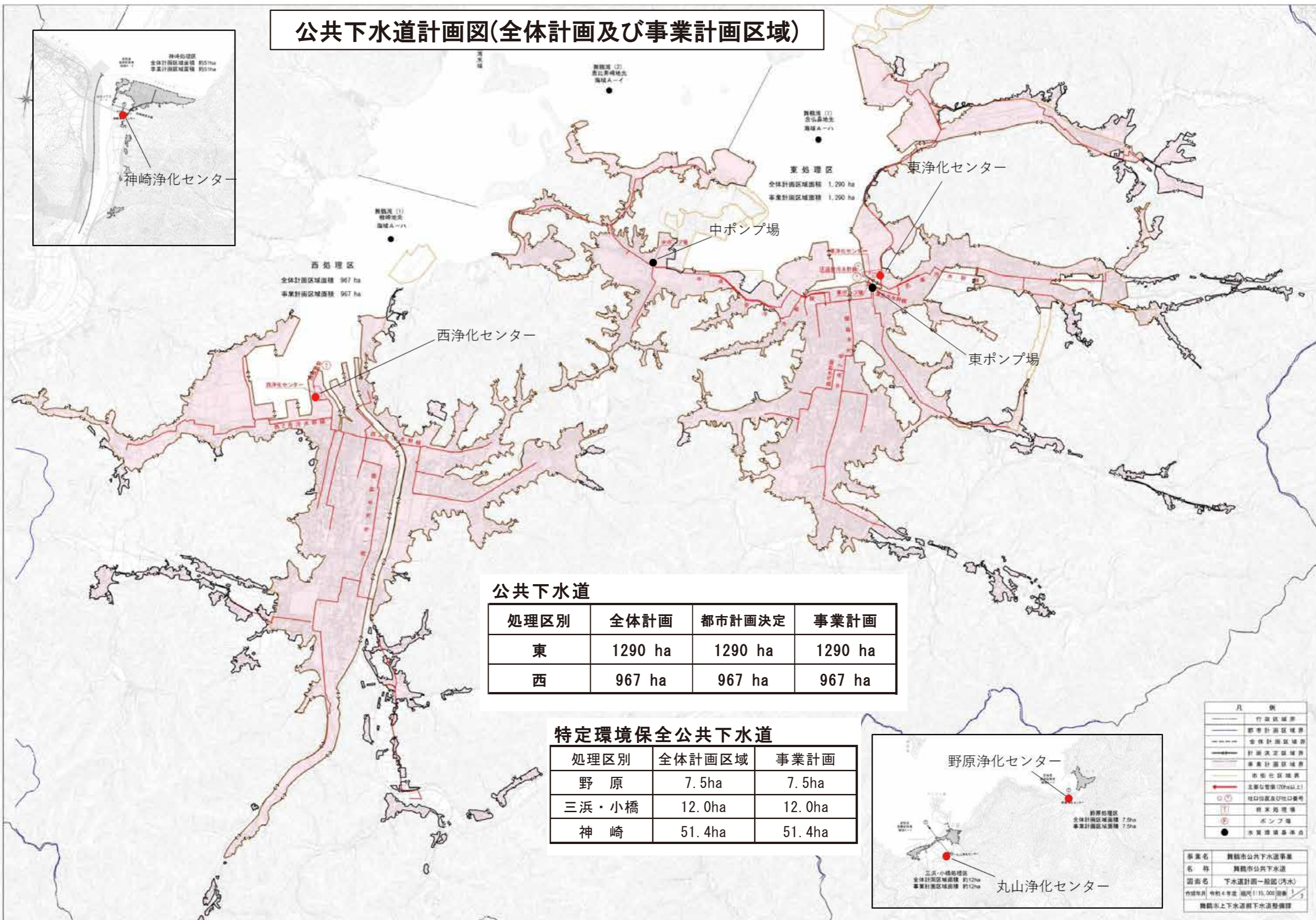
特定環境保全公共下水道は、昭和 58 年度に野原処理区、平成 11 年度に神崎処理区、平成 12 年度に三浜・小橋処理区の事業認可を受け整備に着手し、平成 21 年度にはすべての処理区で整備が完了している。

この処理区の全体計画及び事業計画は次のとおりである。

処理区名	全体計画			事業計画			備考
	処理人口 (人)	処理面積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)	処理人口 (人)	処理面積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)	
野原	(1,180) 250	7.5	340	(1,180) 250	7.5	340	H30.11.1 変更
三浜・小橋	(2,370) 310	12.0	270	(2,370) 310	12.0	270	H30.11.1 変更
神崎	(3,730) 530	51.4	310	(3,730) 530	51.4	310	H30.11.1 変更
計	(7,280) 1,090	70.9	920	(7,280) 1,090	70.9	920	

※（処理人口）は観光人口を含む計画人口

公共下水道計画図(全体計画及び事業計画区域)



公共下水道

処理区別	全体計画	都市計画決定	事業計画
東	1290 ha	1290 ha	1290 ha
西	967 ha	967 ha	967 ha

特定環境保全公共下水道

処理区別	全体計画区域	事業計画
野原	7.5ha	7.5ha
三浜・小橋	12.0ha	12.0ha
神崎	51.4ha	51.4ha

凡 例	
——	行政区域界
——	都市計画区域境界
——	全体計画区域境界
——	計画決定区域境界
——	事業計画区域境界
——	市街区域境界
——	主要な管渠(20φ以上)
○	地口位置及び地口番号
□	将来処理場
●	ポンプ場
●	水質調査基準点

事業名	舞鶴市公共下水道事業
名称	舞鶴市公共下水道
図面名	下水道計画一般図(汚水)
作成年月	令和4年度 図尺1:15,000 図番
	舞鶴市上下水道部下水道整備課

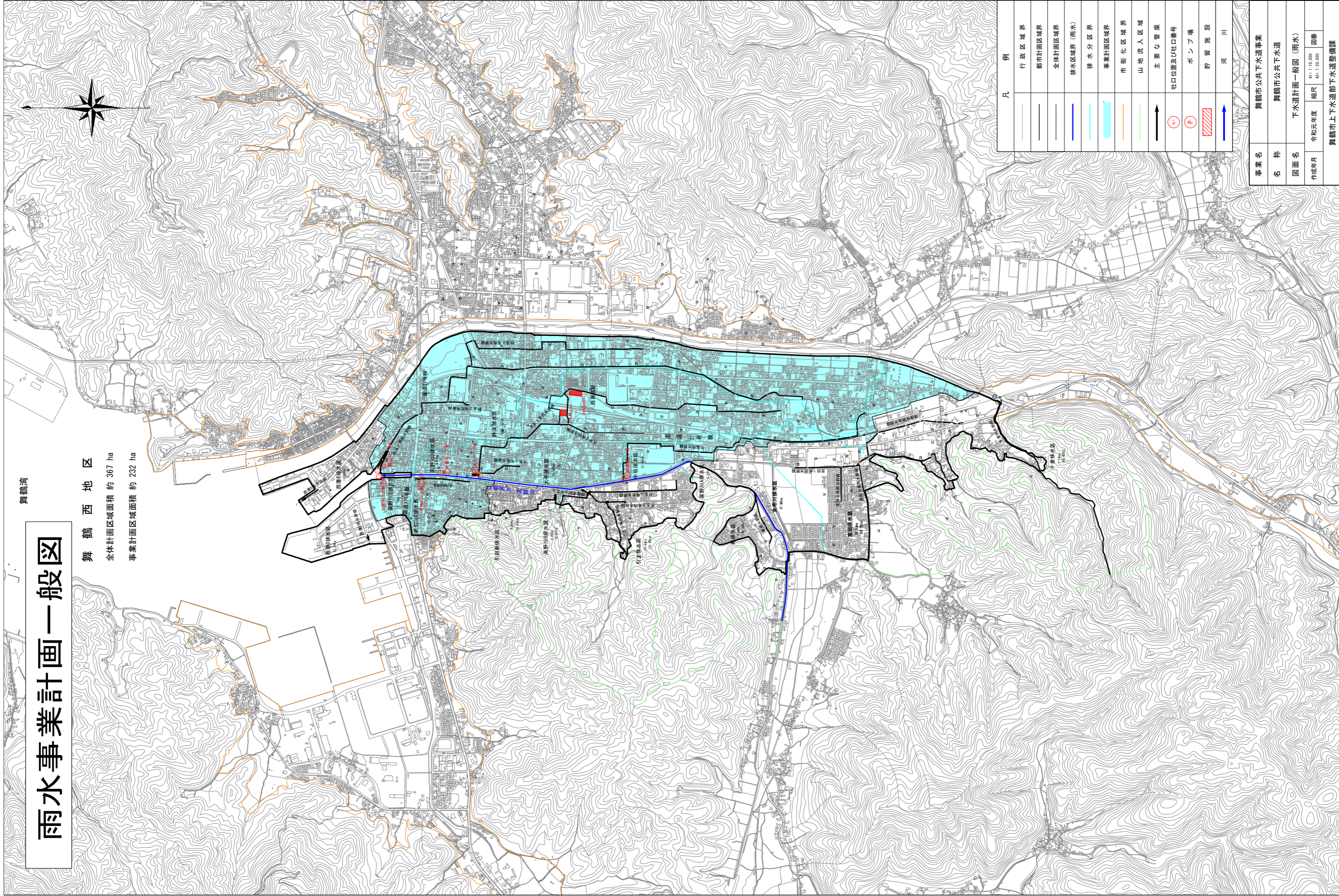
雨水事業計画一般図

舞鶴湾

舞鶴西地区

全体計画区域面積 約 367 ha

事業計画区域面積 約 232 ha



凡 例	
	行政区境界
	都市計画区域境界
	全体計画区域境界
	排水区域界 (雨水)
	排水分区界
	事業計画区域界
	市街化区域界
	山地流入区域
	主要な管渠
	吐口位置及び吐口番号
	ポンプ場
	貯留施設
	河 川

事業名	舞鶴市公共下水道事業
名称	舞鶴市公共下水道
図面名	下水道計画一般図 (雨水)
作成年月	令和元年年度
縮尺	A1: 1/10,000 A3: 1/20,000
図番	
舞鶴市上下水道部下水道整備課	

(4) 集落排水事業計画

① 漁業集落排水事業計画

漁業集落排水処理施設整備は、平成 4 年度に成生地区、平成 6 年度に千歳地区、平成 7 年度に田井地区に着工、平成 12 年度に田井（水ヶ浦）、千歳地区を供用開始し、計画のすべての地区で整備が完了している。

地区名	人 口 (人)	面 積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)
成 生	130	1.6	35.1
田 井	430	5.5	114.5
千 歳	200	3.6	54.0
計	760	10.7	203.5

※ 田井地区のうち水ヶ浦の整備は個別排水処理施設整備事業（地方単独事業）で実施した

② 農業集落排水事業計画

農業集落排水整備事業は、平成 10 年度に瀬崎地区、大丹生地区、平成 14 年度に平・赤野地区、平成 15 年度に久田美地区、平成 16 年度に池内地区、平成 18 年度に佐波賀地区、平成 21 年度に三日市・上東・下東地区、平成 24 年度に白杉地区で供用開始し、計画の 8 地区すべての整備が完了している。

地区名	人 口 (人)	面 積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)
瀬 崎	150	4.0	41
大 丹 生	230	6.0	62
平・赤 野	660	26.9	179
久 田 美	530	21.0	144
池 内	730	24.5	198
佐 波 賀	190	5.4	51
三日市・上東・下東	470	23.5	127
白 杉	130	3.9	35
計	3,090	115.2	837

(5) 合併処理浄化槽設置整備事業計画

本市では各地域における生活排水処理方式を、それぞれの地理的条件、効率性、経済性等を勘案して決定しているが、この中で集合処理方式が適さないとされた地域を浄化槽整備事業地区と定め、合併処理浄化槽設置事業により整備を行っている。平成17年度から取り組み、設置を進めている。

区 分	人 口 (人)	面 積 (ha)	汚水量 (m ³ /日)
市町村設置	3,270	—	—
個人設置			

(6) (個人設置)合併処理浄化槽設置事業(令和2年度で終了)

公共下水道事業等の集合処理方式による事業地域及び公設浄化槽事業区域以外の地域については、(個人設置)合併処理浄化槽設置事業補助制度により設置者に対して補助金を交付して、設置を促進し公共用水域の保全等に努めている。

3.下水道整備事業の現況

(1) 整備概要

(令和4年度末)

区 分		公共下水道	特定環境保全 公共下水道	漁業集落排水	農業集落排水	浄化槽	計	
面積	全体計画	2,235.3 ha	70.9 ha	10.7 ha	115.2 ha	— ha	2,432.1 ha	
	事業計画	2,235.3 ha	70.9 ha	10.7 ha	115.2 ha	— ha	2,432.1 ha	
	(整備/全体)	(83.2%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		(84.6%)	
	整備区域	1,860.2 ha	70.9 ha	10.7 ha	115.2 ha	— ha	2,057.0 ha	
	処理区域	1,860.2 ha	70.9 ha	10.7 ha	115.2 ha	— ha	2,057.0 ha	
人口	可能	整備区域	70,252 人	908 人	288 人	1,734 人	— 人	73,182 人
		処理区域	70,252 人	908 人	288 人	1,734 人	2,352 人 [※]	75,534 人
	水洗化	66,021 人	780 人	288 人	1,353 人	2,628 人	71,070 人	
	水洗化率	94.0 %	85.9 %	100.0 %	78.0 %	— %	94.1 %	
戸数	可能	整備区域	39,512 戸	559 戸	115 戸	805 戸	— 戸	40,991 戸
		処理区域	39,512 戸	559 戸	115 戸	805 戸	825 戸	41,816 戸
	水洗化	37,184 戸	471 戸	115 戸	645 戸	900 戸	39,315 戸	
	水洗化率	94.1 %	84.3 %	100.0 %	80.1 %	— %	94.0 %	
污水管延長		451,285 m	20,345 m	4,743 m	34,342 m	— m	510,715 m	
人口普及率		75,534	(※) ÷ 77,222人		令和4年度末現在の 行政人口 (外国人含む)		97.8 %	

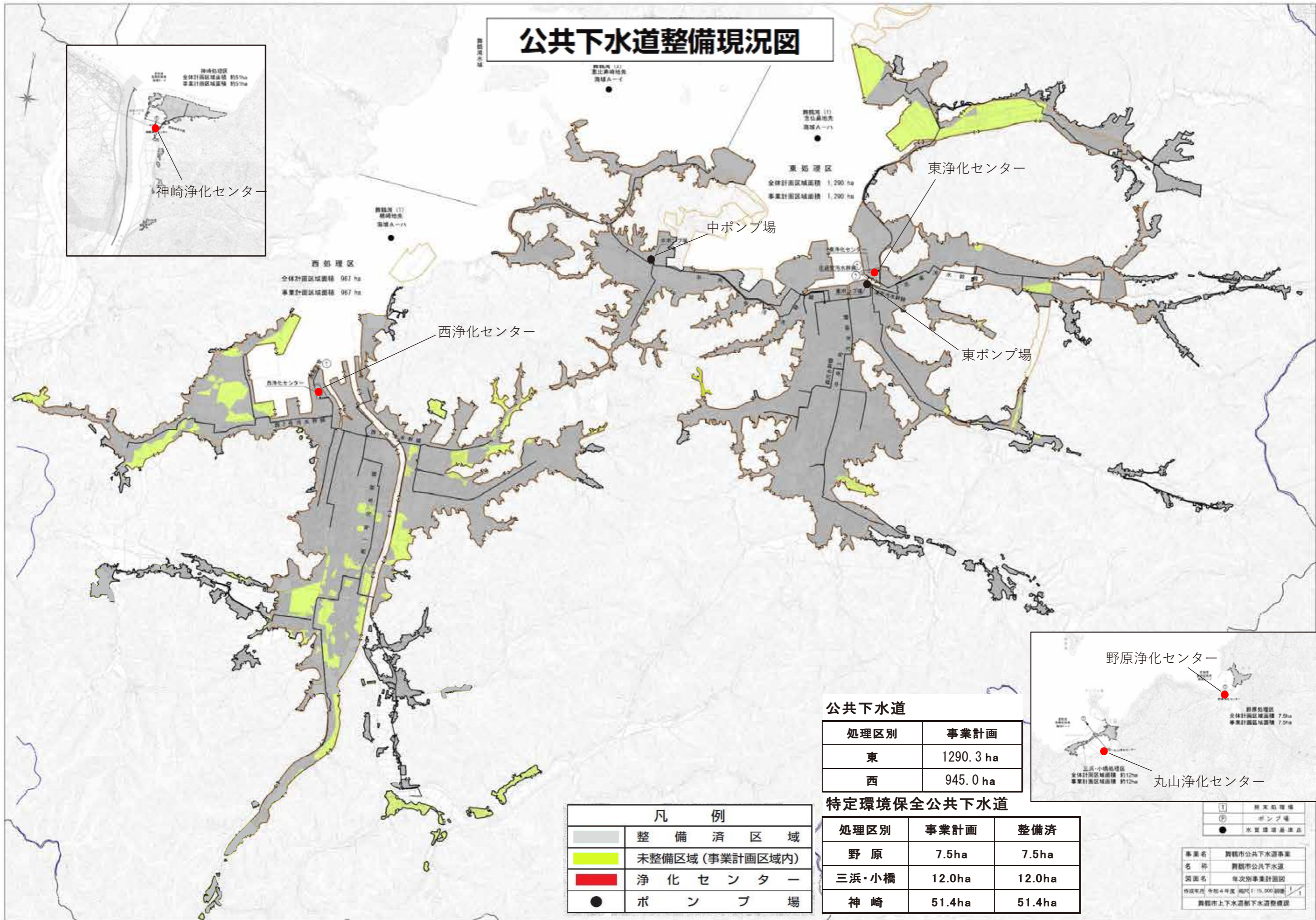
(注) カッコ内の数値は、個人設置浄化槽を含む

①公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業

(令和4年度末)

項目	処理区	東 処 理 区			西処理区	特定環境保全公共下水道			合 計	
		東地区	中地区	小 計		野 原	三浜・小橋	神 崎		
面積	全体計画	1,073.9 ha	216.4 ha	1,290.3 ha	945.0 ha	7.5 ha	12.0 ha	51.4 ha	2,306.2 ha	
	事業計画	1,073.9 ha	216.4 ha	1,290.3 ha	945.0 ha	7.5 ha	12.0 ha	51.4 ha	2,306.2 ha	
	(整備/全体)	(83.1%)	(97.6%)	(85.6%)	(80.0%)	(100%)	(100%)	(100.0%)	(83.7%)	
	整備区域	892.8 ha	211.3 ha	1,104.1 ha	756.1 ha	7.5 ha	12.0 ha	51.4 ha	1,931.1 ha	
	処理区域	892.8 ha	211.3 ha	1,104.1 ha	756.1 ha	7.5 ha	12.0 ha	51.4 ha	1,931.1 ha	
人口	可能	整備区域	35,717 人	6,118 人	41,835 人	28,417 人	206 人	249 人	453 人	71,160 人
		処理区域	35,717 人	6,118 人	41,835 人	28,417 人	206 人	249 人	453 人	※ 71,160 人
	水洗化	34,349 人	5,567 人	39,916 人	26,105 人	206 人	207 人	367 人	66,801 人	
	水洗化率	96.2 %	91.0 %	95.4 %	91.9 %	100.0 %	83.1 %	81.0 %	93.9 %	
戸数	可能	整備区域	20,959 戸	3,302 戸	24,261 戸	15,251 戸	91 戸	171 戸	297 戸	40,071 戸
		処理区域	20,959 戸	3,302 戸	24,261 戸	15,251 戸	91 戸	171 戸	297 戸	40,071 戸
	水洗化	20,173 戸	2,940 戸	23,113 戸	14,071 戸	91 戸	142 戸	238 戸	37,655 戸	
	水洗化率	96.2 %	89.0 %	95.3 %	92.3 %	100.0 %	83.0 %	80.1 %	94.0 %	
污水管延長		215,201 m	39,290 m	254,491 m	196,794 m	2,122 m	3,897 m	14,326 m	471,630 m	
人口普及率		71,160 (※) ÷ 77,222 人				〔 令和4年度末現在の 行政人口 (外国人含む) 〕			92.1 %	

公共下水道整備現況図



公共下水道

処理区別	事業計画
東	1290.3 ha
西	945.0 ha

特定環境保全公共下水道

処理区別	事業計画	整備済
野原	7.5ha	7.5ha
三浜・小橋	12.0ha	12.0ha
神崎	51.4ha	51.4ha

凡 例

	整備済区域
	未整備区域(事業計画区域内)
	浄化センター
	ポンプ場

排水処理場
 ポンプ場
 水質調査地点

事業名 青森市公共下水道事業
 名称 青森市公共下水道
 図面名 年次別事業計画図
 作成年月 令和4年度 縮尺 1:15,000(約)
 青森市上下水道部下水道整備課

②漁業集落排水事業

(令和4年度末)

地区		成生	田井	千歳	計	
項目						
面積	全体計画	1.6 ha	5.5 ha	3.6 ha	10.7 ha	
	事業計画	1.6 ha	5.5 ha	3.6 ha	10.7 ha	
	(整備/全体)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	
	整備区域	1.6 ha	5.5 ha	3.6 ha	10.7 ha	
	処理区域	1.6 ha	5.5 ha	3.6 ha	10.7 ha	
人口	可能	整備区域	46 人	137 人	105 人	288 人
		処理区域	46 人	137 人	105 人	※ 288 人
	水洗化	46 人	137 人	105 人	288 人	
	水洗化率	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	
戸数	可能	整備区域	22 戸	58 戸	35 戸	115 戸
		処理区域	22 戸	58 戸	35 戸	115 戸
	水洗化	22 戸	58 戸	35 戸	115 戸	
	水洗化率	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	
污水管延長		835 m	2,106 m	1,802 m	4,743 m	
人口普及率		288(※) 77,222 <small>令和4年度末現在の行政人口(外国人含む)</small>			0.4 %	

※田井は水ヶ浦を含まない

③農業集落排水事業

(令和4年度末)

地区		瀬崎	大丹生	平・赤野	久田美	池内	佐波賀	三日市・上東・下東	白杉	計	
項目											
面積	全体計画	4.0 ha	6.0 ha	26.9 ha	21.0 ha	24.5 ha	5.4 ha	23.5 ha	3.9 ha	115.2 ha	
	事業計画	4.0 ha	6.0 ha	26.9 ha	21.0 ha	24.5 ha	5.4 ha	23.5 ha	3.9 ha	115.2 ha	
	(整備/全体)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	
	整備区域	4.0 ha	6.0 ha	26.9 ha	21.0 ha	24.5 ha	5.4 ha	23.5 ha	3.9 ha	115.2 ha	
	処理区域	4.0 ha	6.0 ha	26.9 ha	21.0 ha	24.5 ha	5.4 ha	23.5 ha	3.9 ha	115.2 ha	
人口	可能	整備区域	80 人	98 人	323 人	274 人	468 人	120 人	280 人	91 人	1,734 人
		処理区域	80 人	98 人	323 人	274 人	468 人	120 人	280 人	91 人	※ 1,734 人
	水洗化	80 人	96 人	267 人	218 人	349 人	84 人	196 人	63 人	1,353 人	
	水洗化率	100.0 %	98.0 %	82.7 %	79.6 %	74.6 %	70.0 %	70.0 %	69.2 %	78.0 %	
戸数	可能	整備区域	28 戸	44 戸	142 戸	144 戸	186 戸	60 戸	150 戸	51 戸	805 戸
		処理区域	28 戸	44 戸	142 戸	144 戸	186 戸	60 戸	150 戸	51 戸	805 戸
	水洗化	28 戸	43 戸	117 戸	113 戸	162 戸	42 戸	105 戸	35 戸	645 戸	
	水洗化率	100.0 %	97.7 %	82.4 %	78.5 %	87.1 %	70.0 %	70.0 %	68.6 %	80.1 %	
污水管延長		1,218 m	1,887 m	6,717 m	5,668 m	7,293 m	1,961 m	7,065 m	2,533 m	34,342 m	
人口普及率		1,734 ÷ 77,222 <small>令和4年度末現在の行政人口(外国人含む)</small>								2.2 %	

(2) ポンプ場の現況

① 公共下水道事業

処理区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
東	東	17.0	885.30	1,387.20	φ400×45kw×2台 φ250×22kw×2台	ボルテックス
	片山	-	1.86	16.32	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	市場	-	1.20	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	前島	-	15.17	30.00	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	田口	-	3.02	15.60	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	三宅	-	54.15	75.60	φ100×7.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	森三本木	-	0.14	1.56	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス
	行永第1	-	1.44	9.54	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	つつじヶ丘	-	29.96	36.00	φ80×5.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	中	0.8	186.40	198.00	φ200×22.0kw×2台	ノンクロー 及びスクリー ャー
	榎川第1	-	1.61	10.86	φ65×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	京月	-	1.13	18.00	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	行永第2	-	3.50	10.80	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	西門	-	7.52	32.82	φ80×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	榎川第3	-	0.45	9.60	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	榎川第2	-	0.59	9.60	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	長浜第1	-	62.00	49.44	φ80×11.0kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	加津良	-	40.22	68.40	φ100×11.0kw×2台	吸込スクリー ャー (スカム対策型)
	和田第1	-	29.03	54.48	φ100×5.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	田中	-	27.66	54.00	φ80×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	長浜第2	-	14.09	14.52	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	朝来第1	2.1	116.75	162.00	φ150×11.0kw×2台	吸込スクリー ャー (スカム対策型)
	朝来第2	-	127.46	177.00	φ150×11.0kw×2台	吸込スクリー ャー (スカム対策型)
	滝ヶ浦第1	-	2.99	4.20	φ65×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	滝ヶ浦第2	-	1.84	1.80	φ65×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	滝ヶ浦第3	-	1.27	3.00	φ65×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	大波下第1	-	24.10	58.62	φ80×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	大波下第2	-	11.62	38.22	φ80×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	大波下第3	-	0.73	12.00	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	常宅内	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	常	-	0.58	4.20	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	木ノ下	-	16.36	28.20	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上若宮第1	-	6.70	6.12	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上若宮第2	-	1.11	6.00	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	安岡	-	11.48	18.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	朝来八田	-	75.10	70.80	φ100×7.5kw×2台	吸込スクリー ャー (スカム対策型)
	小倉	-	0.87	4.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	木ノ下宅内	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	吉野第1	-	3.12	9.54	φ65×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	吉野第2	-	6.02	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	吉野第3	-	18.37	45.12	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	岡安	-	10.67	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	堂奥第1	-	0.73	9.60	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	与保呂宅内	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
鹿原第1	-	0.26	9.54	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	
長浜第3	-	38.25	22.74	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	
堂奥第2	-	1.46	15.60	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	
堂奥宅内第1	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)	
堂奥第3	-	1.24	9.60	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	

年間維持管理項目				供用開始 (更新年)	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	監視方法 (電話)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
	処理場と 一体的管理	毎日	1	S44. 4	φ400×2台 φ250×2台	1台予備	東
217	62-2210	2	0	S61. 3 (R2)	φ65×2台	交 互	片 山
139	64-2224	2	0	S62. 3 (R1)	φ65×2台	交 互	市 場
92	62-1674	2	0	S62. 12 (H16)	φ80×2台	交 互	前 島
1,230	62-9816	2	0	H元. 3 (R5.1)	φ50×2台	交 互	田 口
392	web	2	0	H 5. 3 (H24)	φ100×2台	交 互	三 宅
227	66-2033	2	0	H 5. 3 (H13)	φ50×2台	交 互	森 三 本 木
808	62-1526	4	0	H 5. 3 (H27)	φ65×2台	交 互	行 永 第 1
11,404	web	2	0	H 9. 4 (H29)	φ80×2台	交 互	つ つ じ ヶ 丘
	63-6513	14	0	H 9. 6	φ200×3台	1台予備	中
215	62-5152	2	0	H10. 6 (H30)	φ50×2台	交 互	榎 川 第 1
743	64-5836	2	0	H10. 10	φ65×2台	交 互	京 月
754	64-5237	2	0	H11. 3	φ50×2台	交 互	行 永 第 2
4,605	63-8205	2	0	H12. 3	φ80×2台	交 互	西 門
445	63-0507	2	0	H13. 1	φ50×2台	交 互	榎 川 第 3
28	web	2	0	H13. 6	φ50×2台	交 互	榎 川 第 2
27,684	web	2	0	H16. 4 (H29)	φ80×2台	交 互	長 浜 第 1
2,936	web	2	0	H16. 7 (H29)	φ100×2台	交 互	加 津 良
6,742	web	2	0	H17. 3	φ100×2台	交 互	和 田 第 1
6,128	64-7447	2	0	H17. 7	φ80×2台	交 互	田 中
2,870	64-1831	2	0	H18. 1 (No.2 R2.6)	φ65×2台	交 互	長 浜 第 2
34,980	web	2	0	H18. 6	φ150×2台	交 互	朝 来 第 1
13,398	web	2	0	H18. 6	φ150×2台	交 互	朝 来 第 2
1,110	63-2961	2	0	H18. 6	φ65×2台	交 互	滝 ヶ 浦 第 1
432	63-2964	2	0	H18. 6	φ65×2台	交 互	滝 ヶ 浦 第 2
852	63-2965	2	0	H18. 6	φ65×2台	交 互	滝 ヶ 浦 第 3
6,674	63-2971	2	0	H18. 6	φ80×2台	交 互	大 波 下 第 1
1,075	63-2970	2	0	H18. 6	φ80×2台	交 互	大 波 下 第 2
626	64-7470	2	0	H19. 3 (R2.9)	φ50×2台	交 互	大 波 下 第 3
68	無	2	0	H19. 3	φ50×2台	交 互	常 宅 内
344	62-1082	2	0	H19. 3	φ50×2台	交 互	常
1,304	64-4277	2	0	H19. 4	φ80×2台	交 互	木 ノ 下
133	64-0274	2	0	H19. 6 (No.2 R2.10)	φ50×2台	交 互	上 若 宮 第 1
40	63-1710	2	0	H21. 4	φ50×2台	交 互	上 若 宮 第 2
3,618	64-4210	2	0	H19. 10	φ65×2台	交 互	安 岡
7,341	web	2	0	H20. 2	φ100×2台	交 互	朝 来 八 田
452	62-6950	2	0	H20. 3	φ50×2台	交 互	小 倉
63	無	2	0	H21. 3	φ50×2台	交 互	木 ノ 下 宅 内
506	62-2276	2	0	H22. 8	φ65×2台	交 互	吉 野 第 1
525	62-9260	2	0	H22. 12	φ65×2台	交 互	吉 野 第 2
2,153	web	2	0	H23. 10 (H29)	φ65×2台	交 互	吉 野 第 3
320	62-8210	2	0	H23. 10	φ65×2台	交 互	岡 安
256	62-3790	2	0	H24. 8	φ50×2台	交 互	堂 奥 第 1
460	無	2	0	H24. 11	φ50×2台	交 互	与 保 呂 宅 内
181	64-6470	2	0	H24. 11	φ50×2台	交 互	鹿 原 第 1
648	64-0280	2	0	H25. 3	φ80×2台	交 互	長 浜 第 3
205	63-7090	2	0	H25. 7	φ65×2台	交 互	堂 奥 第 2
58	無	2	0	H25. 7	φ50×2台	交 互	堂 奥 宅 内 第 1
301	62-1961	2	0	H26.3	φ65×2台	交 互	堂 奥 第 3

処理区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
東	長 浜 第 4	-	33.91	21.36	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	長 浜 第 5	-	28.84	19.80	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	鹿 原 第 2	-	12.35	16.62	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	与保呂宅内第2	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	与保呂宅内第3	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	与保呂宅内第4	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	与保呂宅内第5	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	与保呂宅内第6	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	鹿 原 第 3	-	1.24	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	鹿 原 第 4	-	0.71	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	与 保 呂 第 1	-	2.06	9.60	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	与 保 呂 第 2	-	0.08	9.60	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	吉 坂	-	0.40	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	鹿 原 宅 内	-	0.04	5.46	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	多 門 院 第 1	-	9.42	12.66	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	鹿原宅内第2	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	鹿原宅内第3	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	鹿原宅内第4	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	多門院宅内第1	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	多門院第2	-	0.86	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
西	吉 原 第 1	-	20.19	102.60	φ80×7.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	吉 原 第 2	-	0.59	16.98	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	吉 原 第 3	-	2.05	16.98	φ80×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	京 口	-	0.58	16.98	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	中 引 土	-	0.38	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	引 土 第 1	-	2.28	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	引 土 第 2	-	0.19	10.08	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上 安 第 1	-	1.01	9.60	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上 安 久	-	1.33	10.80	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	福 来	-	2.38	9.54	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	高 野 由 里	-	8.14	14.76	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	喜 多 第 1	-	20.13	36.60	φ80×5.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	喜 多 第 2	-	41.28	62.76	φ100×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	喜 多 第 3	-	9.49	17.40	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下 福 井 第 2	-	63.19	84.00	φ100×7.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	喜 多 第 4	-	3.88	9.00	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下 福 井 第 1	-	6.22	15.90	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下 福 井 第 3	-	0.65	9.00	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	福 来 西	-	0.45	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	福 来 宅 内	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	高 野 由 里 第 2	-	2.70	9.60	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上 福 井 第 1	-	1.62	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上 安 第 2	-	32.04	55.26	φ100×3.70kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上 安 宅 内 第 1	-	-	4.26	φ50×0.40kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	伊 佐 津	-	1.01	11.94	φ50×0.40kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	昭 和 台	-	0.53	9.60	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	境 谷 第 1	-	10.97	21.00	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	女 布 北 町	-	3.05	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
上 福 井 第 2	-	0.59	4.26	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	

年間維持管理項目				供用開始 (更新年)	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	監視方法 (電話)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
1,131	62-0463	2	0	H26.7	φ80×2台	交 互	長 浜 第 4
1,192	62-0473	2	0	H26.7	φ80×2台	交 互	長 浜 第 5
1,931	63-5390	2	0	H27.3	φ65×2台	交 互	鹿 原 第 2
66	無	2	0	H26.12	φ50×2台	交 互	与保呂宅内第2
63	無	2	0	H28.2	φ50×2台	交 互	与保呂宅内第3
61	無	2	0	H28.2	φ50×2台	交 互	与保呂宅内第4
54	無	2	0	H28.2	φ50×2台	交 互	与保呂宅内第5
54	無	2	0	H28.2	φ50×2台	交 互	与保呂宅内第6
162	64-4590	2	0	H29.3	φ65×2台	交 互	鹿 原 第 3
180	63-0510	2	0	H29.3	φ65×2台	交 互	鹿 原 第 4
394	63-0420	2	0	H29.3	φ65×2台	交 互	与 保 呂 第 1
292	63-4220	2	0	H29.3	φ65×2台	交 互	与 保 呂 第 2
285	62-5140	2	0	H29.4	φ65×2台	交 互	吉 坂
237	64-3480	2	0	H29.4	φ50×2台	交 互	鹿 原 宅 内
1,005	63-9180	2	0	H30.2	φ65×2台	交 互	多 門 院 第 1
65	無	2	0	H30.3	φ50×2台	交 互	鹿 原 宅 内 第 2
48	無	2	0	H30.3	φ50×2台	交 互	鹿 原 宅 内 第 3
58	無	2	0	H30.3	φ50×2台	交 互	鹿 原 宅 内 第 4
56	無	2	0	H31.3	φ50×2台	交 互	多 門 院 宅 内 第 1
200	63-6150	2	0	R2.7	φ65×2台	交 互	多 門 院 第 2
10,836	web	2	0	H 7. 5 (H29)	φ80×2台	交 互	吉 原 第 1
183	77-2002	2	0	H 7. 5 (R1)	φ80×2台	交 互	吉 原 第 2
77	76-4580	2	0	H 7. 5 (H28)	φ80×2台	交 互	吉 原 第 3
	77-1434	1	0	H 8. 5 (H27)	φ65×2台	交 互	京 口
148	75-9255	2	0	H 9. 3 (H29)	φ65×2台	交 互	中 引 土
962	76-0931	2	0	H11. 6	φ50×2台	交 互	引 土 第 1
0	76-0932	2	0	H11. 6	φ50×2台	交 互	引 土 第 2
61	76-7175	2	0	H12. 3	φ50×2台	交 互	上 安 第 1
162	75-3175	2	0	H14. 3	φ50×2台	交 互	上 安 久
1,046	76-3181	2	0	H16. 12	φ65×2台	交 互	福 来
1,155	76-3182	2	0	H16. 12	φ65×2台	交 互	高 野 由 里
2,382	web	2	0	H16. 12	φ80×2台	交 互	喜 多 第 1
3,005	web	2	0	H16. 12	φ100×2台	交 互	喜 多 第 2
320	75-2174	2	0	H17. 12	φ65×2台	交 互	喜 多 第 3
6,772	web	2	0	H18. 12	φ100×2台	交 互	下 福 井 第 2
116	75-5310	2	0	H19. 1	φ65×2台	交 互	喜 多 第 4
424	75-4454	2	0	H19. 3	φ65×2台	交 互	下 福 井 第 1
	75-1260	2	0	H19. 4	φ50×2台	交 互	下 福 井 第 3
337	75-7254	2	0	H19. 6	φ65×2台	交 互	福 来 西
	無	2	0	H19. 6	φ50×2台	交 互	福 来 宅 内
339	75-5690	2	0	H20. 6	φ65×2台	交 互	高 野 由 里 第 2
130	76-2013	2	0	H21. 4	φ65×2台	交 互	上 福 井 第 1
2,226	75-1657	2	0	H21. 9	φ100×2台	交 互	上 安 第 2
60	無	2	0	H21. 9	φ50×2台	交 互	上 安 宅 内 第 1
190	75-5820	2	0	H21. 12	φ50×2台	交 互	伊 佐 津
49	76-7910	2	0	H21. 12	φ50×2台	交 互	昭 和 台
1,818	76-4620	2	0	H21. 3	φ65×2台	交 互	境 谷 第 1
976	76-3850	2	0	H21. 3	φ65×2台	交 互	女 布 北 町
76	75-6380	2	0	H22. 12	φ50×2台	交 互	上 福 井 第 2

処理区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
西	上福井第3	-	5.95	9.54	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	公文名第1	-	1.13	6.60	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	公文名第2	-	0.81	4.26	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	匂ヶ崎第1	-	8.52	18.72	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	匂ヶ崎宅内	-	-	4.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	高野由里第3	-	1.61	9.54	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	高野由里第4	-	7.63	10.08	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上福井第4	-	6.22	4.26	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上安宅内第2	-	-	4.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	上安宅内第3	-	-	9.00	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	上安宅内第4	-	-	9.00	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	上安第3	-	5.62	13.50	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田第1	-	26.84	51.30	φ100×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下福井第4	-	1.16	4.26	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	高野由里第5	-	20.70	28.80	φ65×5.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	女布第1	-	5.90	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上福井第5	-	9.07	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上福井第6	-	7.31	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田第2	-	0.85	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田第3	-	18.44	31.20	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田第4	-	1.14	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	野村寺第1	-	0.71	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	野村寺第2	-	0.55	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	京田第1	-	20.88	32.40	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	天台宅内第1	-	-	9.54	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	天台宅内第2	-	-	9.54	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	野村寺第3	-	14.78	19.32	φ80×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	真倉第1	-	11.67	19.08	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田第5	-	0.08	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	万願寺	-	2.16	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	堀第1	-	0.75	9.54	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	真倉第2	-	11.62	14.04	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	真倉第3	-	2.09	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	堀第2	-	0.41	9.54	φ65×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	女布第2	-	2.36	9.54	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上安第4	-	0.51	4.32	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田廣井第1	-	2.52	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田廣井第2	-	2.45	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	野村寺善寿寺	-	3.15	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	今田山崎	-	0.37	10.08	φ65×1.50kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	野村寺第4	-	0.78	9.54	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	真倉宅内第1	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	真倉宅内第2	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	真倉渡瀬橋	-	3.91	9.78	φ65×3.7kw×2台	スクリー (スカム対策型)
	真倉寺ノ前	-	0.77	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
真倉下之段	-	1.26	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	
今田宅内第1	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)	
今田宅内第2	-	-	4.26	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)	
真倉下近橋	-	0.43	9.78	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)	

年間維持管理項目				供用開始 (更新年)	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	監視方法 (電話)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
911	76-3750	2	0	H22. 12	φ50×2台	交 互	上 福 井 第 3
254	75-5430	2	0	H23. 4	φ50×2台	交 互	公 文 名 第 1
4	76-9975	2	0	H23. 4	φ50×2台	交 互	公 文 名 第 2
1,062	75-5085	2	0	H23. 6	φ65×2台	交 互	匂 ヶ 崎 第 1
	無	2	0	H23. 6	φ50×2台	交 互	匂 ヶ 崎 宅 内
492	76-3929	2	0	H23. 10	φ65×2台	交 互	高 野 由 里 第 3
1,635	76-0920	2	0	H24. 3	φ65×2台	交 互	高 野 由 里 第 4
1,179	76-9012	2	0	H23. 10	φ50×2台	交 互	上 福 井 第 4
36	無	2	0	H23. 10	φ50×2台	交 互	上 安 宅 内 第 2
	無	2	0	H24. 3	φ50×2台	交 互	上 安 宅 内 第 3
	無	2	0	H24. 3	φ50×2台	交 互	上 安 宅 内 第 4
1,235	76-1403	2	0	H24. 3	φ65×2台	交 互	上 安 第 3
3,247	76-9965	2	0	H24. 8	φ100×2台	交 互	今 田 第 1
162	76-8920	2	0	H24. 8	φ50×2台	交 互	下 福 井 第 4
3,901	web	2	0	H25. 3	φ65×2台	交 互	高 野 由 里 第 5
303	75-7340	2	0	H25. 8	φ65×2台	交 互	女 布 第 1
363	76-9961	2	0	H25. 12	φ65×2台	交 互	上 福 井 第 5
228	76-9967	2	0	H26.4	φ65×2台	交 互	上 福 井 第 6
330	75-0337	2	0	H26.4	φ65×2台	交 互	今 田 第 2
1,757	75-9407	2	0	H26.7	φ65×2台	交 互	今 田 第 3
421	75-0430	2	0	H27.2	φ65×2台	交 互	今 田 第 4
42	75-1653	2	0	H26.8	φ65×2台	交 互	野 村 寺 第 1
56	75-4310	2	0	H27.3	φ65×2台	交 互	野 村 寺 第 2
2,494	75-8210	2	0	H27.3	φ65×2台	交 互	京 田 第 1
	無	2	0	H27.3	φ50×2台	交 互	天 台 宅 内 第 1
	無	2	0	H27.3	φ50×2台	交 互	天 台 宅 内 第 2
1,467	75-9230	2	0	H28.3	φ80×2台	交 互	野 村 寺 第 3
966	75-4360	2	0	H28.3	φ65×2台	交 互	真 倉 第 1
	75-7320	1	0	H28.3	φ65×2台	交 互	今 田 第 5
421	76-2680	2	0	H28.3	φ65×2台	交 互	万 願 寺
225	75-9340	2	0	H28.3	φ65×2台	交 互	堀 第 1
612	75-0130	2	0	H29.4	φ65×2台	交 互	真 倉 第 2
44	76-2610	2	0	H29.4	φ65×2台	交 互	真 倉 第 3
70	76-2810	2	0	H28.7	φ65×2台	交 互	堀 第 2
468	75-4210	2	0	H28.7	φ65×2台	交 互	女 布 第 2
22	75-5839	2	0	H29.12	φ50×2台	交 互	上 安 第 4
99	75-7130	2	0	H30.2	φ65×2台	交 互	今 田 廣 井 第 1
154	76-7260	2	0	H30.2	φ65×2台	交 互	今 田 廣 井 第 2
194	75-4120	2	0	H30.3	φ65×2台	交 互	野 村 寺 善 寿 寺
157	88-0064	2	0	H30.9	φ65×2台	交 互	今 田 山 崎
64	75-2960	2	0	H31.3	φ65×2台	交 互	野 村 寺 第 4
	無	2	0	H31.3	φ50×2台	交 互	真 倉 宅 内 第 1
	無	2	0	R1.9	φ50×2台	交 互	真 倉 宅 内 第 2
1,112	76-1514	2	0	R2.3	φ65×2台	交 互	真 倉 渡 瀬 橋
95	76-3162	2	0	R2.3	φ65×2台	交 互	真 倉 寺 ノ 前
40	76-8060	2	0	R2.10	φ65×2台	交 互	真 倉 下 段 橋
	無	1	0	R3.3	φ50×2台	交 互	今 田 宅 内 第 1
	無	0	0	R3.3	φ50×2台	交 互	今 田 宅 内 第 2
	76-0155	2	0	R5.3	φ65×2台	交 互	真 倉 下 近 橋

② 特定環境保全公共下水道事業

処理区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
野原	野原	-	7.58	38.40	φ100×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
三浜・小橋	小橋1号	-	2.63	10.08	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	小橋2号	-	1.61	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	小橋3号	-	0.19	4.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	小橋4号	-	0.10	4.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	小橋5号	-	0.15	4.80	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
	丸山	-	12.00	43.80	φ80×7.5kw×2台	吸込スクリーン (スカム対策型)
	三浜	-	0.26	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	小橋6号	-	-	9.00	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (ユニット型)
神崎	神崎第1	-	0.61	12.00	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	神崎第2	-	1.22	12.00	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	神崎第3	-	7.85	12.00	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	油江第1	-	7.10	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	油江第2	-	1.13	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	蒲江第1	-	4.68	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	蒲江第2	-	2.95	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	蒲江第3	-	1.32	9.78	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)

③ 漁業集落排水事業

地区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
成生	成生	-	0.16	No.1 : 9.60 No.2 : 16.20	φ65×3.7Kw×2台	ボルテックス
田井	田井1号	-	5.00	11.40	φ65×2.2Kw×2台	ボルテックス
	田井2号	-	-	9.60	φ65×1.5Kw×2台	ボルテックス
	田井3号	-	-	9.60	φ65×1.5Kw×2台	ボルテックス
	田井4号	-	-	9.60	φ65×1.5Kw×2台	ボルテックス
千歳	千歳1号	-	3.60	9.60	φ65×0.75Kw×2台	ボルテックス
	千歳2号	-	-	9.60	φ65×0.4Kw×2台	ボルテックス
	千歳3号	-	-	9.60	φ65×0.4Kw×2台	ボルテックス

年間維持管理項目				供用開始 (更新年)	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	監視方法 (電話)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
1,179	67-0224	2	0	S59.10 (H25)	φ100×2台	交 互	野 原
175	68-2381	2	0	H16.4	φ50×2台	交 互	小 橋 1 号
153	68-2382	2	0	H16.4	φ50×2台	交 互	小 橋 2 号
	68-2383	0	0	H16.4	φ50×2台	交 互	小 橋 3 号
32	68-2384	2	0	H16.4	φ50×2台	交 互	小 橋 4 号
18	68-2385	2	0	H16.4	φ50×2台	交 互	小 橋 5 号
3,242	web	2	0	H16.4 (No.1 No.2 R2.3)	φ80×2台	交 互	丸 山
8	68-2387	2	0	H16.4	φ50×2台	交 互	三 浜
	68-0698	0	0	H19.4	φ50×2台	交 互	小 橋 6 号
165	82-5041	2	0	H17.9	φ65×2台	交 互	神 崎 第 1
4	82-5651	2	0	H18.8	φ65×2台	交 互	神 崎 第 2
18	82-5652	2	0	H18.8	φ65×2台	交 互	神 崎 第 3
3,341	82-1080	2	0	H19.9	φ65×2台	交 互	油 江 第 1
140	82-1078	2	0	H19.9	φ65×2台	交 互	油 江 第 2
1,869	82-1080	2	0	H19.9	φ65×2台	交 互	蒲 江 第 1
875	82-1041	2	0	H20.2	φ65×2台	交 互	蒲 江 第 2
231	82-1029	2	0	H21.1	φ65×2台	交 互	蒲 江 第 3

年間維持管理項目				供用開始 (更新年)	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	電話 (通報用)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
321	web	1	0	H 6. 7 (No.1:H31.3)	φ65×2台	交 互	成 生
3,645	web	2	0	H11. 3 (R2.3)	φ65×2台	交 互	田 井 1 号
937	web	1	0	H11.3 (R2.3)	φ65×2台	交 互	田 井 2 号
537	web	1	0	H11. 3	φ65×2台	交 互	田 井 3 号
907	web	1	0	H11. 3	φ65×2台	交 互	田 井 4 号
4,850	web	2	0	H12. 3 (No.1:R2.12) (No.2:H31.3)	φ65×2台	交 互	千 歳 1 号
1,323	web	1	0	H12. 3	φ65×2台	交 互	千 歳 2 号
874	web	1	0	H12. 3 (R3.3)	φ65×2台	交 互	千 歳 3 号

④ 農業集落排水事業

地区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
瀬崎	瀬崎 1 号	-	-	10.80	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	瀬崎 2 号	-	-	10.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス
大丹生	大丹生 1 号	-	-	18.00	φ65×1.5kw×2台	吸込スクリー (スカム対策型)
	大丹生 2 号	-	-	10.80	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	大丹生 3 号	-	-	10.80	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	大丹生 4 号	-	-	10.80	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
平・赤野	平・赤野 黒田川	-	-	10.08	φ50×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	平・赤野 宮ノ前	-	-	10.08	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	平・赤野 海岸	-	-	10.08	φ50×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	平・赤野 公園前	-	-	16.98	φ50×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	平・赤野 最終	-	-	41.70	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
久田美	久田美上地東	-	-	10.20	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美下倉	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美上集会所	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美中地	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美栃風呂	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美中地バス停 (H23.7 から休止)	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス
	久田美神社横	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス
	久田美宮ノ谷	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美寺前	-	-	10.20	φ50×0.4kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	久田美最終	-	-	18.00	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
池内	別所公民館前	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	別所西ノ谷	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	別所池内川	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	布敷宮前橋	-	-	12.60	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	池ノ内下笹の稲橋	-	-	13.80	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	池ノ内下大石	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)

年間維持管理項目				供用開始 (更新年)	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	監視方法 (電話)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
2,120	web 68-2419	2	0	H 9. 12 (H29. 3)	φ 50×2台	交 互	瀬 崎 1 号
426	web 68-0495	1	0	H 9. 12	φ 50×2台	交 互	瀬 崎 2 号
606	web 68-0176	2	0	H10. 3 (R4. 3)	φ 65×2台	交 互	大 丹 生 1 号
280	web		0	H10. 3	φ 50×2台	交 互	大 丹 生 2 号
956	web 68-0255		0	H10. 3 (R4. 3)	φ 50×2台	交 互	大 丹 生 3 号
88	web 68-0493		0	H10. 3	φ 50×2台	交 互	大 丹 生 4 号
838	web 68-2451	1	0	H14. 4	φ 50×2台	交 互	平・赤野 黒田川
433	web 68-2454	1	0	H14. 4	φ 50×2台	交 互	平・赤野 宮ノ前
693	web 68-2455	2	0	H14. 4	φ 50×2台	交 互	平・赤野 海 岸
4,530	web 68-2453	1	0	H14. 4	φ 50×2台	交 互	平・赤野 公園前
4,537	web 68-2452	2	0	H14. 4	φ 65×2台	交 互	平・赤野 最 終
63	web 82-5629	2	0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 上 地 東
104	web 82-5628		0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 下 倉
260	web 82-5627		0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 上 集 会 所
504	web 82-5626		0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 中 地
550	web 82-5625		0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 栃 風 呂
	web 82-5624	0	0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 中 地 バ ス 停 (H23.7 から 休 止)
12	web 82-5623	2	0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 神 社 横
212	web 82-5622		0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 宮 ノ 谷
17	web 82-5621		0	H15. 4	φ 50×2台	交 互	久 田 美 寺 前
2,148	web 82-5620		1	H15. 4	φ 65×2台	交 互	久 田 美 最 終
237	web 75-6102	2	2	H15. 10	φ 50×2台	交 互	別 所 公 民 館 前
208	web 75-6128		6	H15. 10	φ 50×2台	交 互	別 所 西 ノ 谷
24	web 75-6103		0	H15. 10	φ 50×2台	交 互	別 所 池 内 川
2,260	web 75-9905		0	H15. 10	φ 65×2台	交 互	布 敷 宮 前 橋
2,719	web 75-1823		1	H15. 10	φ 65×2台	交 互	池ノ内下笹の稲橋
119	web 75-5643		0	H15. 10	φ 50×2台	交 互	池ノ内下大石

地区	ポンプ場名	事業計画				
		敷地面積 (a)	排水面積 (ha)	揚水量 (m ³ /h)	口径・出力・台数	ポンプ形式
池内	池ノ内下段ノ田	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	堀新堀川橋	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	堀二の橋	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	堀塚元	-	-	10.20	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	池内最終	-	-	30.60	φ80×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
佐波賀	上佐波賀	-	-	3.00	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下佐波賀海岸	-	-	2.04	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下佐波賀集会所	-	-	3.18	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
三日市・上東・下東	下東奥地	-	-	10.08	φ50×0.40kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下東中地	-	-	10.08	φ50×0.40kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下東上地	-	-	10.08	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上東最終	-	-	15.24	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上東築堤下	-	-	10.26	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上東村中	-	-	10.08	φ50×0.40kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	下東公民館前	-	-	10.08	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	三日市上	-	-	10.08	φ50×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	上東築堤上	-	-	10.08	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	三日市築堤上	-	-	10.08	φ65×2.2kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	三日市築堤下	-	-	10.08	φ65×3.7kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
白杉	白杉第1	-	-	10.08	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	白杉第2	-	-	10.08	φ65×0.75kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)
	白杉第3	-	-	10.08	φ65×1.5kw×2台	ボルテックス (スカム対策型)

年間維持管理項目				供用開始	現有ポンプ施設 (令和3年3月31日現在) 口径×台数	備 考 (ポンプ運転)	ポンプ場名
電力 (kwh/年)	監視方法 (電話)	保守点検 (回/年)	清掃工 (回/年)				
142	web 75-3549	2	0	H15. 10	φ 50×2台	交 互	池ノ内下段ノ田
245	web 75-7425		0	H15. 10	φ 50×2台	交 互	堀 新 堀 川 橋
41	web 75-7456		0	H15. 10	φ 50×2台	交 互	堀 二 の 橋
717	web 75-7458		0	H15. 10	φ 50×2台	交 互	堀 塚 元
3,776	web		0	H15. 10	φ 80×2台	交 互	池 内 最 終
1,236	web 68-2035	1	0	H17. 12	φ 65×2台	交 互	上 佐 波 賀
644	web 68-2024	1	0	H17. 12	φ 50×2台	交 互	下 佐 波 賀 海 岸
1,717	web 68-2027	2	0	H17. 12	φ 65×2台	交 互	下 佐 波 賀 集 会 所
150	web 82-0382	2	0	H21. 6	φ 50×2台	交 互	下 東 奥 地
97	web 82-0335		0	H21. 6	φ 50×2台	交 互	下 東 中 地
193	web 82-0390		0	H21. 6	φ 50×2台	交 互	下 東 上 地
2,614	web 82-0383		0	H21. 6	φ 65×2台	交 互	上 東 最 終
1,064	web 82-0127		0	H25. 6	φ 65×2台	交 互	上 東 築 堤 下
236	web 82-0373		0	H21. 6	φ 50×2台	交 互	上 東 村 中
341	web 82-1035		0	H21. 6	φ 50×2台	交 互	下 東 公 民 館 前
101	web 82-0350		0	H21. 12	φ 50×2台	交 互	三 日 市 上
707	web 82-5077		0	H28. 3	φ 65×2台	交 互	上 東 築 堤 上
1,300	web		0	R2. 12	φ 65×2台	交 互	三 日 市 築 堤 上
697	web		0	R2. 12	φ 65×2台	交 互	三 日 市 築 堤 下
170	web 75-9450		2	0	H24. 7	φ 65×2台	交 互
283	web 75-9460	0		H24. 7	φ 65×2台	交 互	白 杉 第 2
909	web 75-9980	0		H24. 7	φ 65×2台	交 互	白 杉 第 3

(3) 浄化センターの現況

①公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業

名称		東浄化センター	西浄化センター	野原浄化センター	丸山浄化センター	神崎浄化センター
区分	所在地	〒625-0025 字市場小字 竜宮732	〒624-0931 字松陰小字 嶋崎29	〒625-0155 字野原小字 三濱路95	〒625-0154 字小橋小字 重野628-1	〒624-0961 字西神崎小字 山神105-5
	電話	62-1999	77-2030	-	-	-
敷地面積 (㎡)		27,124	20,340	1,181	2,258	3,247
処理能力 (㎡/日)	全体計画	26,400	17,600	350	530	590
	事業計画	26,400	17,600	350	530	590
	現在	26,400	13,200	350	530	590
排除方式		分流式	分流式	分流式	分流式	分流式
処理方式	水処理	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	回分式活性汚泥法	オキシデーショ ンディッチ法	オキシデーショ ンディッチ法
	汚泥処理	濃縮→脱水→搬出	濃縮→脱水→搬出	濃縮→東浄化センター	濃縮→東浄化センター	濃縮→西浄化センター
放流先		舞鶴湾（東港）	舞鶴湾（西港）	若狭湾	若狭湾	西神崎排水路
稼働年月日		昭和44年4月1日 （中級処理） 昭和56年4月1日 （高級処理）	平成7年5月1日 （高級処理）	昭和59年10月8日 （高級処理）	平成16年4月1日 （高級処理）	平成17年7月10日 （高級処理）
備考						

②漁業集落排水事業

名称		成生浄化センター	田井浄化センター	水ヶ浦浄化センター	千歳浄化センター
区分	所在地	〒625-0156 字成生小字 小成生670-2	〒625-0157 字田井小字 堂ノ上1077	〒625-0157 字田井小字 水ヶ浦587-1	〒625-0135 字千歳小字 南ノ脇13-7
	電話	-	-	-	-
敷地面積 (㎡)		264.00	816.44	57.04	570.00
処理能力 (㎡/日)	全体計画	35.1	103.0	11.5	54.0
	事業計画	35.1	103.0	11.5	54.0
	現在	35.1	103.0	11.5	54.0
排除方式		分流式	分流式	分流式	分流式
処理方式	水処理	接触ばっ気法	接触ばっ気法	接触ばっ気法	接触ばっ気法
	汚泥処理	濃縮→し尿処理 施設	濃縮→し尿処理 施設	濃縮→し尿処理 施設	濃縮→し尿処理 施設
放流先		小成生川	若狭湾	水ヶ浦排水路	舞鶴湾
稼働年月日		平成6年11月1日	平成11年4月1日	平成12年2月1日	平成12年4月1日
備考		130人槽	380人槽	個別排水合併浄化槽	200人槽

③農業集落排水事業

名称		瀬崎浄化センター	大丹浄化センター	平・赤野浄化センター	久田美浄化センター
所在地		〒625-0137 字瀬崎577-1	〒625-0136 字大丹生916-2	〒625-0133 字平1639-5	〒624-0103 字久田美844-2
区分					
電話番号		68-2060	68-2066	-	-
敷地面積 (㎡)		512.00	449.69	1,267.50	1,449.96
処理能力 (㎡/日)	全体計画	40.5	62.1	179	144
	事業計画	40.5	62.1	179	144
	現在	40.5	62.1	179	144
排除方式		分流式	分流式	分流式	分流式
処理方式	水処理	沈殿分離及び接触ばっ気を組み合わせた方式	沈殿分離及び接触ばっ気を組み合わせた方式	流量調整、嫌気性ろ床及び接触ばっ気を組み合わせた方式	流量調整、嫌気性ろ床及び接触ばっ気を組み合わせた方式
	汚泥処理	濃縮→し尿処理施設	濃縮→し尿処理施設	濃縮→し尿処理施設	濃縮→し尿処理施設
放流先		火ノ口川	道路側溝	農業用排水路	農業用排水路
供用年月日		平成10年4月1日	平成10年6月1日	平成14年10月1日	平成15年10月1日
備考		JARUS-S型 150人槽	JARUS-I型 230人槽	JARUS-III96型 660人槽	JARUS-III96型 530人槽

名称		池内浄化センター	佐波賀浄化センター	東光谷浄化センター	白杉浄化センター
所在地		〒624-0811 字池ノ内下 920-2	〒625-0134 字佐波賀小字 コナギ893-1	〒624-0968 字上東小字 東光谷568-2	〒624-0941 字白杉小字 池田351-1
区分					
電話番号		75-2284	68-2031	-	-
敷地面積 (㎡)		1,200.19	567.6	841.67	725.67
処理能力 (㎡/日)	全体計画	198	51.3	127	35.1
	事業計画	198	51.3	127	35.1
	現在	198	51.3	127	35.1
排除方式		分流式	分流式	分流式	分流式
処理方式	水処理	流量調整、嫌気性ろ床及び接触ばっ気を組み合わせた方式	沈殿分離及び接触ばっ気を組み合わせた方式	沈殿分離及び接触ばっ気を組み合わせた方式	沈殿分離及び接触ばっ気を組み合わせた方式
	汚泥処理	濃縮→し尿処理施設	濃縮→し尿処理施設	濃縮→し尿処理施設	濃縮→し尿処理施設
放流先		農業用排水路	道路側溝	農業用排水路	道路側溝
供用年月日		平成16年4月1日	平成18年4月1日	平成21年6月1日 【三日市地区：H21.12.1】	平成24年7月1日
備考		JARUS-III96型 730人槽	JARUS-S型 190人槽	JARUS-I96型 470人槽	JARUS-S96型 130人槽

4. 財 務

(1) 損益計算書の推移

科目	年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
下水道事業収益		3,788,602	100.0	3,409,815	100.0	3,453,114	100.0
営業収益		1,087,823	28.7	1,090,318	32.0	1,197,576	34.7
下水道使用料		1,084,429	28.6	1,086,931	31.9	1,191,852	34.5
雨水処理負担金		—	—	—	—	2,575	0.1
その他営業収益		3,394	0.1	3,387	0.1	3,149	0.1
営業外収益		2,700,234	71.3	2,319,407	68.0	2,255,472	65.3
受取利息		—	—	—	—	0	0.0
他会計補助金		1,472,385	38.9	1,309,096	38.4	1,272,224	36.8
補助金		393	0.0	28,243	0.8	27,275	0.8
長期前受金戻入		1,226,684	32.4	980,419	28.8	955,159	27.7
雑収益		772	0.0	1,649	0.0	814	0.0
特別利益		545	0.0	90	0.0	66	0.0
過年度損益修正益		545	0.0	90	0.0	66	0.0
下水道事業費用		3,767,506	100.0	3,329,691	100.0	3,291,287	100.0
営業費用		3,318,246	88.1	2,933,885	88.1	2,926,752	88.9
管渠費		107,078	2.9	106,709	3.2	98,706	3.0
ポンプ場費		10,627	0.3	26,481	0.8	29,619	0.9
処理場費		549,683	14.6	593,624	17.8	638,519	19.4
業務費		65,244	1.7	65,221	2.0	59,947	1.8
総係費		49,551	1.3	53,262	1.6	56,436	1.7
減価償却費		2,521,608	66.9	2,071,850	62.2	2,027,419	61.6
資産減耗費		14,455	0.4	16,738	0.5	16,106	0.5
営業外費用		433,106	11.5	392,523	11.8	363,177	11.0
支払利息		407,352	10.8	369,329	11.1	330,779	10.0
雑支出		25,754	0.7	23,194	0.7	32,398	1.0
特別損失		16,154	0.4	3,283	0.1	1,358	0.1
過年度損益修正損		5,854	0.1	592	0.0	1,358	0.1
その他特別損失		10,300	0.3	2,691	0.1	0	0.0
純利益		21,096		80,124		161,827	

※平成30年4月1日に地方公営企業法を適用。

(単位:千円・% 消費税抜き)

令和3年度		令和4年度		すう勢率				
金額	構成比率	金額	構成比率	30	元	2	3	4
3,412,033	100.0	3,371,334	100.0	100	90	91	90	89
1,176,851	34.5	1,156,461	34.3	100	100	110	108	106
1,173,850	34.4	1,152,970	34.2	100	100	110	108	106
131	0.0	874	0.0	-	-	-	-	-
2,870	0.1	2,617	0.1	100	100	93	85	77
2,235,116	65.5	2,214,674	65.7	100	86	84	83	82
1	0.0	1	0.0	-	-	-	-	-
1,276,655	37.4	1,303,949	38.7	100	89	86	87	89
10,450	0.3	6,336	0.2	100	7,187	6,940	2,659	1,612
947,279	27.8	904,100	26.8	100	80	78	77	74
731	0.0	288	0.0	100	214	105	95	37
66	0.0	199	0.0	100	17	12	12	37
66	0.0	199	0.0	100	17	12	12	37
3,261,271	100.0	3,123,151	100.0	100	88	87	87	83
2,896,067	88.9	2,811,438	90.0	100	88	88	87	85
111,026	3.4	108,068	3.4	100	100	92	104	101
16,293	0.5	17,523	0.6	100	249	279	153	165
650,923	20.0	668,122	21.4	100	108	116	118	122
48,253	1.5	43,942	1.4	100	100	92	74	67
42,857	1.3	46,025	1.5	100	107	114	86	93
2,017,601	61.9	1,873,302	60.0	100	82	80	80	74
9,114	0.3	54,456	1.7	100	116	111	63	377
364,023	11.1	310,067	9.9	100	91	84	84	72
295,687	9.0	259,330	8.3	100	91	81	73	64
68,336	2.1	50,737	1.6	100	90	126	265	197
1,181	0.0	1,646	0.1	100	20	8	7	10
1,181	0.0	1,646	0.1	100	10	23	20	28
0	0.0	0	0.0	100	26	0	0	0
150,762		248,183		100	380	767	715	1,176

(2) 貸借対照表の推移

①資産の部（借方）

科目	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
資産		54,452,674	100.0	53,173,605	100.0	52,146,878	100.0
固定資産		53,668,691	98.6	52,481,966	98.7	51,442,844	98.6
有形固定資産		53,668,691	98.6	52,481,766	98.7	51,442,177	98.6
土地		1,393,220	2.6	1,393,220	2.6	1,428,386	2.7
建物		3,655,361	6.7	3,543,599	6.7	3,435,701	6.6
構築物		42,494,042	78.1	41,619,105	78.3	40,703,048	78.0
機械及び装置		5,995,514	11.0	5,678,614	10.7	5,193,378	10.0
車両及び運搬具		1,137	0.0	1,646	0.0	1,026	0.0
工具器具及び備品		418	0.0	528	0.0	997	0.0
建設仮勘定		128,999	0.2	245,054	0.4	679,641	1.3
投資その他資産		0	0.0	200	0.0	667	0.0
基金		0	0.0	200	0.0	667	0.0
流動資産		783,983	1.4	691,639	1.3	704,034	1.4
現金預金		570,324	1.0	486,850	0.9	508,292	1.0
未収金		196,958	0.4	208,389	0.4	199,582	0.4
貸倒引当金		0	0.0	△ 3,600	－	△ 3,840	－
前払費用		91	0.0	0	0.0	0	0.0
前払金		16,610	0.0	0	0.0	0	0.0

（すう勢率：平成30年度を基準とする）

(単位:千円・%)

令和3年度		令和4年度		すう勢率				
金額	構成比率	金額	構成比率	30	元	2	3	4
51,969,920	100.0	51,513,431	100.0	100	98	96	95	95
50,930,661	98.0	50,354,702	97.7	100	98	96	95	94
50,929,630	98.0	50,353,621	97.7	100	98	96	95	94
1,466,664	2.8	1,467,393	2.8	100	100	103	105	105
3,329,991	6.4	3,247,200	6.3	100	97	94	91	89
39,964,386	76.9	38,931,509	75.6	100	98	96	94	92
4,626,019	8.9	5,624,115	10.9	100	95	87	77	94
661	0.0	505	0.0	100	145	90	58	44
1,140	0.0	3,541	0.0	100	126	239	273	847
1,540,769	3.0	1,079,358	2.1	100	190	527	1,194	837
1,031	0.0	1,081	0.0	-	-	-	-	-
1,031	0.0	1,081	0.0	-	-	-	-	-
1,039,259	2.0	1,158,729	2.3	100	88	90	133	148
738,998	1.4	861,342	1.7	100	85	89	130	151
304,261	0.6	300,687	0.6	100	106	101	154	153
△ 4,000	-	△ 3,300	-	-	-	-	-	-
0	0.0	0	0.0	100	0	0	0	0
0	0.0	0	0.0	100	0	0	0	0

②負債資本の部（貸方）

科目	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
負債資本		54,452,674	100.0	53,173,605	100.0	52,146,878	100.0
固定負債		25,402,535	46.7	24,926,754	46.9	23,944,300	45.9
企業債		25,402,535	46.7	24,926,754	46.9	23,944,300	45.9
流動負債		2,838,589	5.2	2,313,328	4.4	2,281,995	4.4
企業債		2,255,136	4.1	1,870,297	3.5	1,955,109	3.8
未払金		535,723	1.0	428,460	0.8	316,250	0.6
引当金		11,204	0.0	11,706	0.0	9,470	0.0
その他流動負債		36,526	0.1	2,865	0.0	1,166	0.0
繰延収益		23,430,903	43.0	22,833,973	42.9	22,388,081	42.9
長期前受金		23,430,903	43.0	22,833,973	42.9	22,388,081	42.9
資本金		2,062,922	3.8	2,301,701	4.3	2,547,231	4.9
剰余金		717,725	1.3	797,849	1.5	985,271	1.9
資本剰余金		696,629	1.3	696,629	1.3	722,224	1.4
補助金		696,629	1.3	696,629	1.3	722,224	1.4
利益剰余金		21,096	0.0	101,220	0.2	263,047	0.5
減債積立金		-	-	-	-	-	-
建設改良積立金		-	-	21,096	0.0	101,220	0.2
当年度未処分利益剰余金		21,096	0.0	80,124	0.2	161,827	0.3

(単位:千円・%)

令和3年度		令和4年度		すう勢率				
金額	構成比率	金額	構成比率	30	元	2	3	4
51,969,920	100.0	51,513,431	100.0	100	98	96	95	95
23,316,162	44.9	22,724,026	44.1	100	98	94	92	89
23,316,162	44.9	22,724,026	44.1	100	98	94	92	89
2,474,844	4.7	2,363,199	4.6	100	81	80	87	83
1,955,588	3.8	1,856,486	3.7	100	83	87	87	82
496,364	0.9	484,166	0.9	100	80	59	93	90
8,154	0.0	7,120	0.0	100	104	85	73	64
14,738	0.0	15,427	0.0	100	8	3	40	42
22,231,853	42.8	21,989,924	42.7	100	97	96	95	94
22,231,853	42.8	21,989,924	42.7	100	97	96	95	94
2,799,921	5.4	3,040,640	5.9	100	112	123	136	147
1,147,140	2.2	1,395,642	2.7	100	111	137	160	194
733,331	1.4	733,650	1.4	100	100	104	105	105
733,331	1.4	733,650	1.4	100	100	104	105	105
413,809	0.8	661,992	1.3	100	480	1,247	1,962	3,138
161,827	0.3	201,614	0.4	-	-	-	-	-
101,220	0.2	101,220	0.2	-	-	-	-	-
150,762	0.3	359,158	0.7	100	380	767	715	1,702

(3) 汚水処理原価構成

①汚水処理費（費用構成）の推移

（単位：千円・％ 消費税抜き） 単位：千円・％ 消費税抜き

項目	年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
人件費		142,866	11.1	137,850	10.4	115,936	8.9	99,971	7.9	94,968	7.7
修繕費		60,580	4.7	94,201	7.1	70,870	5.4	68,875	5.5	29,597	2.4
動力費		102,933	8.0	118,329	8.9	103,616	8.0	101,603	8.0	129,924	10.5
材料費		336	0.1	710	0.1	191	0.0	0	0.0	0	0.0
薬品費		16,534	1.3	18,424	1.4	22,625	1.7	23,534	1.9	23,040	1.8
委託料		369,112	28.8	377,529	28.5	455,466	34.9	466,091	36.9	502,443	40.5
減価償却費		265,525	20.7	370,154	27.9	347,241	26.6	311,158	24.7	242,216	19.5
資産減耗費		14,455	1.1	5,469	0.4	7,379	0.6	3,965	0.3	54,456	4.4
支払利息		245,041	19.1	119,926	9.1	97,353	7.5	77,082	6.1	59,763	4.8
その他		65,850	5.1	82,644	6.2	83,212	6.4	110,154	8.7	103,594	8.4
合計		1,283,232	100.0	1,325,236	100	1,303,889	100	1,262,433	100	1,240,001	100

②使用料単価・処理原価・経費回収率

項目	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
有収水量 (千 m^3) (A)		7,950	7,977	8,052	7,817	7,687
使用料 (千円) (B)		1,084,429	1,086,931	1,191,852	1,173,850	1,152,970
汚水処理費 (千円) (C)		1,283,232	1,325,236	1,303,889	1,262,433	1,240,001
使用料単価 (円/ m^3) (D=B/A)		136.4	136.3	148.0	150.2	150.0
処理原価 (円/ m^3) (E=C/A)		161.4	166.1	161.9	161.5	161.3
経費回収率 (%) (F=B/C \times 100)		84.5	82.0	91.4	93.0	93.0

③部門別費用構成（汚水処理費）の推移

年度	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
有収水量（A）	7,950,053m ³			7,976,753m ³			8,051,522m ³			7,816,856m ³			7,686,879m ³		
項目	汚水処理費 (B)	汚水処理 原価 (B/A)	構成比率	汚水処理費 (B)	汚水処理 原価 (B/A)	構成比率	汚水処理費 (B)	汚水処理 原価 (B/A)	構成比率	汚水処理費 (B)	汚水処理 原価 (B/A)	構成比率	汚水処理費 (B)	汚水処理 原価 (B/A)	構成比率
	千円	円	%	千円	円	%	千円	円	%	千円	円	%	千円	円	%
	1,283,232	161.41	100.0	1,325,236	166.14	100.0	1,303,889	161.94	100.0	1,262,433	161.50	100.0	1,240,001	161.31	100.0
営業費用	1,038,191	130.59	80.9	1,205,310	151.10	91.0	1,206,536	149.85	92.5	1,185,351	151.64	93.9	1,180,238	153.54	95.2
管渠費	106,938	13.45	8.3	106,709	13.38	8.1	98,706	12.26	7.6	111,026	14.20	8.8	108,068	14.06	8.7
ポンプ場費	10,627	1.34	0.8	26,481	3.32	2.0	29,619	3.68	2.3	16,293	2.08	1.3	17,376	2.26	1.4
処理場費	516,547	64.97	40.3	570,419	71.51	43.1	606,054	75.27	46.5	620,239	79.35	49.1	646,865	84.15	52.2
業務費	64,944	8.17	5.1	64,951	8.14	4.9	59,707	7.42	4.6	48,233	6.17	3.8	41,496	5.40	3.3
総係費	59,155	7.44	4.6	61,127	7.66	4.6	57,830	7.18	4.4	74,437	9.52	5.9	69,761	9.08	5.6
減価償却費	265,525	33.40	20.7	370,154	46.40	27.9	347,241	43.13	26.6	311,158	39.81	24.7	242,216	31.51	19.6
資産減耗費	14,455	1.82	1.1	5,469	0.69	0.4	7,379	0.92	0.5	3,965	0.51	0.3	54,456	7.08	4.4
営業外費用	245,041	30.82	19.1	119,926	15.03	9.0	97,353	12.09	7.5	77,082	9.86	6.1	59,763	7.77	4.8
支払利息	245,041	30.82	19.1	119,926	15.03	9.0	97,353	12.09	7.5	77,082	9.86	6.1	59,763	7.77	4.8
雑支出	0	0.00	0.0	0	0.00	0.0	0	0.00	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0

(4) 資本的收入及び支出

(単位:千円・% 消費税込み)

科目	年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
資本的收入		1,629,090	100.0	1,946,103	100.0	1,621,000	100.0	2,565,227	100.0	2,316,565	100.0
企業債		1,150,500	70.6	1,394,500	71.6	973,300	60.0	1,523,900	59.4	1,475,100	63.7
他会計補助金		79,852	4.9	89,391	4.6	88,350	5.5	71,988	2.8	70,482	3.0
補助金		263,972	16.2	217,774	11.2	307,986	19.0	712,734	27.8	527,220	22.8
出資金		128,736	7.9	238,779	12.3	245,530	15.1	252,690	9.8	240,719	10.4
負担金		6,030	0.4	5,659	0.3	5,834	0.4	3,915	0.2	2,905	0.1
基金収入		—	—	—	—	—	—	—	—	139	0.0
資本的支出		3,004,175	100.0	3,154,623	112.2	2,812,137	100.0	3,789,950	100.0	3,575,428	100.0
建設改良費		1,180,746	39.3	899,328	28.5	940,727	33.5	1,638,027	43.2	1,408,902	39.4
管渠建設費		620,799	20.7	378,262	12.0	139,799	5.0	58,877	1.6	149,619	4.2
管渠整備費		62,609	2.1	134,541	4.3	189,529	6.7	153,672	4.1	137,163	3.8
処理場整備費		419,414	13.9	255,157	8.1	293,332	10.4	814,585	21.5	704,772	19.7
浄化槽建設費		26,340	0.9	26,735	0.8	23,891	0.9	12,871	0.3	11,286	0.3
雨水処理費		20,724	0.7	103,459	3.3	242,961	8.7	574,007	15.1	306,149	8.6
固定資産購入費		30,860	1.0	1,174	0.0	51,215	1.8	24,015	0.6	99,913	2.8
償還金		1,823,429	60.7	2,255,095	71.5	1,870,943	66.5	2,151,559	56.8	2,166,338	60.6
企業債償還金		1,823,429	60.7	2,255,095	71.5	1,870,943	66.5	2,151,559	56.8	2,166,338	60.6
積立金		—	—	200	0.0	467	0.0	364	0.0	188	0.0
基金積立金		—	—	200	0.0	467	0.0	364	0.0	188	0.0
資本的收入のうち繰越工事資金		—	—	—	—	12,743	—	—	—	—	—
収支差引		△ 1,375,085	—	△ 1,208,520	—	△ 1,203,880	—	△ 1,224,723	—	△ 1,258,863	—
補填財源	引継金等及び特例的未収と特例的未払金の差額	138,709	—	0	—	0	—	0	—	0	—
	減債積立金	—	—	—	—	—	—	—	—	110,975	—
	消費税資本的 収支調整額	55,493	—	36,616	—	42,556	—	40,898	—	71,668	—
	損益勘定留保資金	1,180,883	—	1,171,904	—	1,161,324	—	1,183,825	—	1,076,220	—
	計	1,375,085	—	1,208,520	—	1,203,880	—	1,224,723	—	1,258,863	—

(参考) 平成29年度以前(特別会計)の歳入・歳出決算額推移

○歳入

(単位:千円)

年度	決算額	内 訳						
		分担金	下水道 使用料	国庫支出金	府支出金	起 債	一般会計 繰 入 金	その他収入
昭和59	1,028,750	0	81,481	374,942	0	359,400	210,192	2,735
60	1,375,703	0	104,787	427,429	0	597,220	242,766	3,501
61	2,146,897	0	121,212	546,723	0	1,146,160	319,303	13,499
62	2,359,111	0	135,501	568,320	0	1,240,500	390,830	23,960
63	2,343,052	0	146,834	357,840	10,075	1,360,670	435,208	32,425
平成元	2,498,440	0	160,812	646,314	0	1,125,950	557,760	7,604
2	2,418,420	0	177,852	508,878	0	1,080,300	620,183	31,207
3	3,103,767	0	189,033	428,997	0	1,775,800	678,719	31,218
4	3,706,758	0	200,211	778,318	129,100	1,766,550	758,432	74,147
5	5,180,207	0	209,859	1,498,321	226,750	1,818,430	1,272,380	154,467
6	4,330,851	0	223,877	1,519,038	149,076	1,227,600	1,127,316	83,944
7	4,426,391	0	245,776	1,424,925	142,345	1,232,960	1,269,756	110,629
8	4,737,153	0	281,154	1,390,681	278,835	1,353,800	1,312,744	119,939
9	5,418,734	7,240	315,441	1,510,208	312,964	1,760,100	1,312,682	200,099
10	5,861,703	29,114	350,511	1,456,482	265,732	1,946,720	1,552,969	260,175
11	7,434,195	42,130	378,924	1,412,703	248,360	3,575,020	1,519,214	257,844
12	6,057,772	75,100	410,923	1,341,794	210,070	2,324,700	1,455,159	240,026
13	6,012,811	97,549	428,181	1,371,875	351,315	1,903,140	1,674,658	186,093
14	6,554,267	101,334	544,098	1,758,319	346,223	1,961,003	1,685,890	157,400
15	6,317,308	52,624	656,381	1,977,651	328,562	1,382,347	1,704,479	215,264
16	6,278,333	50,100	688,204	1,772,316	265,932	1,648,200	1,757,182	96,399
17	4,874,920	37,504	716,836	954,016	257,731	1,308,810	1,559,655	40,368
18	5,221,017	46,698	730,571	682,983	225,237	2,215,840	1,292,793	26,895
19	5,153,188	42,382	903,959	412,737	210,145	2,399,210	1,124,774	59,981
20	5,876,343	36,753	942,942	721,847	141,073	2,812,640	1,179,343	41,745
21	5,340,623	21,230	963,196	782,512	49,153	2,131,980	1,341,289	51,263
22	4,528,921	33,800	985,325	580,674	66,694	1,350,120	1,301,011	211,297
23	4,778,713	26,882	985,070	747,401	38,006	1,640,220	1,279,857	61,277
24	4,781,738	19,521	1,010,629	722,587	17,078	1,647,580	1,308,578	55,765
25	4,524,631	17,318	1,034,273	543,547	21,789	1,502,400	1,357,035	48,269
26	4,610,776	9,254	1,072,632	487,417	10,551	1,554,900	1,428,283	47,739
27	4,888,143	6,400	1,081,925	569,819	8,956	1,745,100	1,410,664	65,279
28	4,631,260	4,244	1,100,630	449,722	4,752	1,558,400	1,436,405	77,106
29	4,401,834	5,414	987,760	457,084	0	1,234,700	1,573,110	143,766

- ※ 昭和59年度に特別会計を設置
- ※ NTT無利子貸付金は、起債に含む
- ※ 平成19～21年度は、起債に借換債を含む
- ※ 平成29年度は、打ち切り決算のため、3月31日までの収入額のみ計上している。

○歳出

(単位：千円)

年度	決算額	内 訳			
		維持管理費	建設費	起債償還費	その他支出
昭和59	1,028,750	87,642	774,484	166,124	500
60	1,375,703	94,096	1,087,845	192,734	1,028
61	2,127,697	104,298	1,783,659	229,093	10,647
62	2,331,111	133,224	1,911,010	285,786	1,091
63	2,346,052	140,405	1,846,890	347,553	11,204
平成元	2,498,440	157,317	1,927,457	412,498	1,168
2	2,412,720	180,301	1,737,272	493,173	1,974
3	3,073,917	191,999	2,323,386	557,078	1,454
4	3,629,307	197,430	2,787,081	643,428	1,368
5	5,160,107	226,802	3,506,964	1,425,041	1,300
6	4,269,410	238,167	2,843,918	1,186,150	1,175
7	4,357,156	309,005	3,122,944	923,828	1,379
8	4,582,683	337,023	3,241,775	1,002,827	1,058
9	5,236,831	381,639	3,767,393	1,086,581	1,218
10	5,691,508	412,799	4,105,391	1,169,824	3,494
11	7,353,994	418,857	5,677,245	1,254,244	3,648
12	5,968,612	445,977	4,125,851	1,391,685	5,099
13	5,930,026	497,922	3,879,108	1,547,501	5,495
14	6,397,507	524,440	4,168,594	1,691,936	12,537
15	6,259,708	520,225	3,887,656	1,840,919	10,908
16	6,278,308	545,012	3,691,147	2,027,316	14,833
17	4,863,162	575,948	2,297,020	1,971,415	18,779
18	5,213,561	580,383	2,683,804	1,925,741	23,633
19	5,134,418	619,133	1,840,005	2,650,757	24,523
20	5,846,357	617,519	2,149,962	3,053,896	24,980
21	5,287,195	649,078	1,863,993	2,772,013	2,111
22	4,495,172	664,765	1,671,415	1,958,533	200,459
23	4,743,469	675,484	2,090,028	1,975,863	2,094
24	4,769,577	701,165	2,042,907	2,024,714	791
25	4,514,093	752,230	1,694,335	2,066,905	623
26	4,608,320	827,463	1,647,937	2,132,476	444
27	4,882,593	839,061	1,889,114	2,154,255	163
28	4,629,817	867,880	1,611,916	2,149,677	344
29	4,354,061	779,146	1,367,436	2,207,479	0

※ 内訳毎の金額は、地方公営企業決算状況調査の算出方法による。

※ 平成19～21年度は、起債償還費に補償金免除繰上償還分を含む。

※ 平成29年度は、打ち切り決算のため、3月31日までの支出額のみ計上している。

(5) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年 償 却 未 済 高
					当年度 増加額	当年度 減少額	累計額	
土 地	1,466,664,245	728,488	0	1,467,392,733	—	—	—	1,467,392,733
建 物	3,921,302,902	56,050,353	29,426,412	3,947,926,843	116,696,727	7,282,345	700,726,699	3,247,200,144
構 築 物	45,028,572,309	262,029,925	19,930,301	45,270,671,933	1,285,957,058	10,981,543	6,339,162,192	38,931,509,741
機 械 及 び 装 置	7,596,963,450	1,491,667,938	35,985,142	9,052,646,246	470,210,184	12,622,865	3,428,530,971	5,624,115,275
車 両 及 び 運 搬 具	2,366,747	0	0	2,366,747	156,585	0	1,862,226	504,521
工 具 器 具 及 び 備 品	1,420,881	2,682,116	0	4,102,997	281,224	0	562,316	3,540,681
小 計	58,017,290,534	1,813,158,820	85,341,855	59,745,107,499	1,873,301,778	30,886,753	10,470,844,404	49,274,263,095
建 設 仮 勘 定	1,540,768,610	1,407,603,756	1,869,014,319	1,079,358,047	—	—	—	1,079,358,047
合 計	59,558,059,144	—	—	60,824,465,546	1,873,301,778	30,886,753	10,470,844,404	50,353,621,142

投資その他の資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高
下水道事業減債基金	1,031,318	188,483	139,524	1,080,277

(6) 企業債明細書

①発行年度別

(単位:円)(令和5年3月31日現在)

発行年度	発行額	借入利率 (%)	償 還 高		未償還残高	備考
			当年度償還額	償還額累計		
平成4	1,177,150,000	4.40～4.40	69,926,052	1,177,150,000	0	
5～9	6,106,690,000	2.05～4.75	320,487,887	5,469,270,852	637,419,148	
10～14	10,863,380,000	0.90～2.20	435,363,232	7,538,704,748	3,324,675,252	
15	1,538,800,000	2.00～2.10	65,176,690	802,041,312	736,758,688	
16	1,632,700,000	1.90～2.10	69,338,978	803,872,406	828,827,594	
17	1,074,070,000	2.00～2.30	45,218,541	482,755,208	591,314,792	
18	1,479,630,000	2.10～2.30	61,092,810	609,388,405	870,241,595	
19	2,005,900,000	0.85～2.20	99,327,462	1,017,065,252	988,834,748	
20	1,510,400,000	1.35～2.10	79,684,177	767,336,069	743,063,931	
21	571,400,000	0.10～2.10	21,044,548	155,759,656	415,640,344	
22	1,023,400,000	0.09～1.90	37,784,322	246,887,399	776,512,601	
23	1,508,820,000	0.09～1.70	57,239,204	324,446,039	1,184,373,961	
24	1,645,180,000	0.20～1.30	298,052,568	740,217,580	904,962,420	
25	1,515,400,000	0.40～0.60	82,029,009	418,144,130	1,097,255,870	
26	1,231,600,000	0.30～0.50	70,652,769	300,323,798	931,276,202	
27	2,068,400,000	0.10～0.50	97,513,356	285,672,294	1,782,727,706	
28	1,508,400,000	0.03～0.22	70,042,914	154,293,512	1,354,106,488	
29	1,284,700,000	0.01～0.70	39,670,352	82,523,888	1,202,176,112	
30	1,150,500,000	0.01～0.22	25,929,191	27,571,327	1,122,928,673	
令和元	1,394,500,000	0.003～0.25	79,720,435	238,340,824	1,156,159,176	
2	973,300,000	0.04～0.30	1,763,105	1,763,105	971,536,895	
3	1,523,900,000	0.20～0.30	39,280,000	39,280,000	1,484,620,000	
4	1,475,100,000	0.30～1.00	0	0	1,475,100,000	
合 計	46,263,320,000		2,166,337,602	21,682,807,804	24,580,512,196	

②事業別残高

事業別	前年度末現在高	当年度発行額	当年度償還額	未償還残高	備考
公共下水道事業	23,157,055,323	1,456,300,000	1,997,715,459	22,615,639,864	
うち雨水事業分	493,700,000	193,200,000	0	686,900,000	
特定環境保全公共下水道事業	880,577,610	3,600,000	71,172,096	813,005,514	
農業集落排水事業	962,944,998	5,020,000	79,085,379	888,879,619	
漁業集落排水事業	94,543,231	4,280,000	10,544,322	88,278,909	
浄化槽整備事業	176,628,636	5,900,000	7,820,346	174,708,290	
合 計	25,271,749,798	1,475,100,000	2,166,337,602	24,580,512,196	

(7) 収益及び費用

① 総収支比率

年度	科目 有収水量(m ³)	総 収 益		総 費 用		総収支比率(%)
		金額(千円)	単価(円)	金額(千円)	単価(円)	
平成30年度	7,950,053	3,788,602	476.6	3,767,506	473.9	100.6
令和元年度	7,976,753	3,409,815	427.5	3,329,691	417.4	102.4
令和2年度	8,051,522	3,453,114	428.9	3,291,287	408.8	104.9
令和3年度	7,816,856	3,412,033	436.5	3,261,271	417.2	104.6
令和4年度	7,686,879	3,371,334	438.6	3,123,151	406.3	107.9

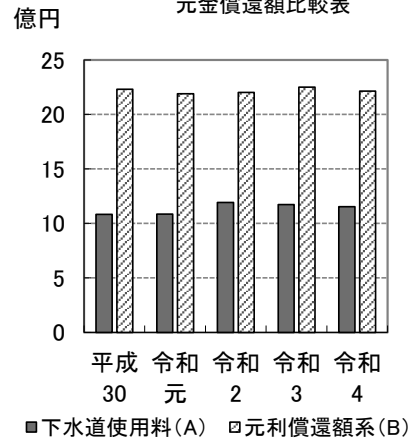
② 下水道使用料と元利償還額比較

(単位:千円・%)

年度		平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4
区分						
下水道使用料(A)		1,084,429	1,086,931	1,191,852	1,173,850	1,152,970
元 利 償 還 額	元金償還額	1,823,429	1,821,511	1,870,943	1,955,159	1,955,588
	企業債利息	407,352	369,329	330,779	295,687	259,330
	計(B)	2,230,781	2,190,840	2,201,722	2,250,846	2,214,918
比率(B)/(A)×100		205.7	201.6	184.7	191.7	192.1

※元年度、3年度、4年度の元金償還額は借り換えに伴う償還額を除く

減価償却費(長期前受金戻入を除く)と
元金償還額比較表



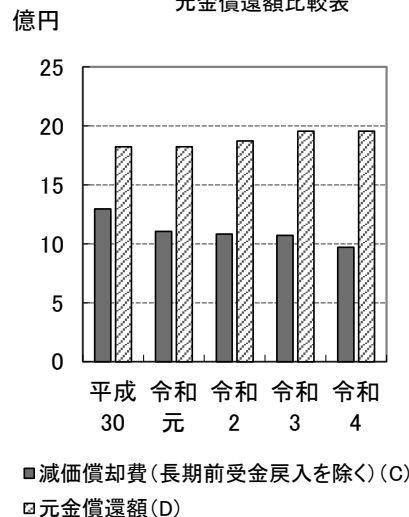
③ 減価償却費(長期前受金戻入を除く)と元金償還額比較

(単位:千円・%)

区分	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	令和 4
減価償却費(A)	2,521,608	2,071,850	2,027,419	2,017,601	1,873,302
長期前受金戻入(B)	1,226,686	967,366	945,309	947,279	904,100
(C) = (A) - (B)	1,294,922	1,104,484	1,082,110	1,070,322	969,202
元金償還額(D)	1,823,429	1,821,511	1,870,943	1,955,159	1,955,588
比率(D)/(C)×100	140.8	164.9	172.9	182.7	201.8

※元年度、3年度、4年度の元金償還額は借り換えに伴う償還額を除く

減価償却費(長期前受金戻入を除く)と
元金償還額比較表



(8) 経営分析表

① 事業の概要

項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比率
普及率	%	97.11	97.31	97.62	97.73	97.81	$\frac{75,534}{77,222} \times 100$
一般家庭用使用料	円/月	2,721	2,772	3,064	3,064	3,064	

② 施設の効率性

項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比率
施設利用率	%	61.58	58.92	61.36	60.52	57.21	$\frac{24,715}{43,204} \times 100$
有収率	%	76.29	82.17	78.10	76.68	80.53	$\frac{7,686,879}{9,544,792} \times 100$
水洗化率	%	91.09	92.72	92.81	93.79	94.09	$\frac{71,068}{75,534} \times 100$

③ 経営の効率性

項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比率
使用料単価	円/m ³	136.41	136.26	148.03	150.17	149.99	$\frac{1,152,970,301}{7,686,879}$
汚水処理原価	円/m ³	161.41	166.14	161.94	161.50	161.31	$\frac{1,240,001,000}{7,686,879}$
汚水処理原価 (維持管理費)	円/m ³	95.37	104.01	105.81	111.33	114.94	$\frac{883,566,000}{7,686,879}$
汚水処理原価 (資本費)	円/m ³	66.04	62.12	56.14	50.17	46.37	$\frac{356,435,000}{7,686,879}$
経費回収率	%	84.51	82.02	91.41	92.98	92.98	$\frac{1,152,970,301}{1,240,001,000} \times 100$
職員給与 対営業収益比率	%	15.38	14.58	10.81	10.09	8.69	$\frac{100,453}{1,156,461-0} \times 100$

算 式	説 明
$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	行政区域内人口に対する処理区域内人口の割合。
	一般家庭における1ヶ月20m ³ あたりの下水道使用料。

算 式	説 明
$\frac{\text{晴天時1日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標である。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	総汚水処理水量に対する、料金収入となった水量の割合。比率が大きいほど良い。
$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$	現在処理区域内人口に対する、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合。

算 式	説 明
$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりの使用料収入であり、使用料の水準を示す。
$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。
$\frac{\text{汚水処理費(維持管理費)}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用のうち、汚水維持管理費に係るコストを表した指標である。
$\frac{\text{汚水処理費(資本費)}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用のうち、汚水資本費に係るコストを表した指標である。
$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標。
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益-受託工事収益}} \times 100$	営業収益に対する職員給与費(退職給付費を除く)の割合を示す。

④ 財政状態の健全性

項 目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比 率
総 収 支 比 率	%	100.56	102.41	104.92	104.62	107.95	$\frac{3,371,334}{3,123,151} \times 100$
経 常 収 支 比 率	%	100.98	102.50	104.96	104.66	108.00	$\frac{1,156,461 + 2,214,674}{2,811,438 + 310,067} \times 100$
営 業 収 支 比 率	%	32.78	37.16	40.92	40.64	41.13	$\frac{1,156,461 - 0}{2,811,438 - 0} \times 100$
自 己 資 本 構 成 比 率	%	48.14	48.77	49.71	50.37	51.30	$\frac{3,040,640+1,395,642+21,989,924}{51,513,431} \times 100$
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	%	103.98	103.19	103.16	102.90	102.45	$\frac{50,354,702}{3,040,640+1,395,642+0+22,724,026+21,989,924} \times 100$
処理区域内人口1人あたりの企業債現在高	千円/人	348	340	333	330	325	$\frac{24,580,513}{75,534}$
流 動 比 率	%	27.62	29.90	30.85	41.99	49.03	$\frac{1,158,729}{2,363,199} \times 100$
企業債残高対使用料収入比率	%	2,550.44	2,465.39	2,173.04	2,152.89	2,131.93	$\frac{24,580,512,196}{1,152,970,301} \times 100$

⑤ 老朽化の状況

項 目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比 率
有形固定資産減価償却率	%	4.67	8.28	11.82	15.26	17.97	$\frac{10,470,845}{58,277,715} \times 100$
管 渠 老 朽 化 率	%	0.55	0.74	0.88	1.13	1.37	$\frac{6.99}{509.87} \times 100$

算 式	説 明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	総収益で総費用が賄うことができるかどうかを示すものであり、この比率が100%未満の場合は、収益で費用を賄えないことになり、健全経営とは言えない。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかどうかを示すものであり、100%未満の場合は、経営改善に向けた取組が必要。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	特別利益、営業外利益及び受託工事といった企業本来の活動と直接結びつかない収支を除外して、企業固有の活動に着目した収益性を示す。高いほうが良い。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	負債資本合計に対する自己資本の占める割合を示すもので、比率は大きいほどよいが、起債依存度の高い下水道事業では一般的に低い。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	総資本のうち他人資本の占める割合を示すもので、この比率が大きくなれば、負債の返済により経営を圧迫することになる。比率は小さいほどよい。
$\frac{\text{企業債 現在高}}{\text{処理区域内人口}}$	処理区域内人口1人当たりの借入金残高があるかを示す指標で、低いほどよい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対して応じるべき流動資産が十分あるかどうかを示し、大きいほど支払能力があることを示す。100%以上が妥当な水準である。
$\frac{\text{企業債現在高合計}}{\text{使用料収入}} \times 100$	使用料収入に対する企業債残高の割合を示す。企業債残高の規模と影響を分析するための指標であり、値は低いほうが良い。

算 式	説 明
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	償却資産における減価償却済の部分の割合を示し、減価償却の進み具合や資産の老朽化度を示している。
$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度を示している。

(9) 経営分析表(公共下水道事業)

※全国平均・類似団体は【下水道事業経営指標】を参照。同指標にないものは【経営比較分析表】等を参照

① 事業の概要

項 目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比 率	令和3年度	
								全国平均	類似団体
事業別普及率	%	90.2	90.5	90.8	90.9	91.0	$\frac{70,252}{77,222} \times 100$	80.1	—
一般家庭用使用料	円/月	2,721	2,772	3,064	3,064	3,064		2,866	2,887

② 施設の効率性

項 目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比 率	令和3年度	
								全国平均	類似団体
施設利用率	%	63.7	60.90	63.58	62.79	59.33	$\frac{23,493}{39,600} \times 100$	60.0	64.9
有 収 率	%	75.7	81.51	77.29	75.85	79.75	$\frac{7,256,508}{9,099,030} \times 100$	80.4	79.8
水洗化率	%	90.0	91.71	92.42	93.53	93.98	$\frac{66,021}{70,252} \times 100$	95.7	92.9

③ 経営の効率性

項 目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比 率	令和3年度	
								全国平均	類似団体
使用料単価	円/m ³	136.55	136.43	148.19	150.33	150.14	$\frac{1,089,512}{7,256,508} \times 1000$	134.43	153.12
汚水処理原価	円/m ³	150.51	154.34	153.71	151.85	151.38	$\frac{1,098,472}{7,256,508} \times 1000$	134.98	157.81
汚水処理原価 (維持管理費)	円/m ³	83.33	92.34	94.73	98.85	102.63	$\frac{744,709}{7,256,508} \times 1000$	72.15	87.05
汚水処理原価 (資本費)	円/m ³	67.17	62.00	58.98	53.00	48.75	$\frac{353,763}{7,256,508} \times 1000$	62.64	74.23
経費回収率	%	90.73	88.39	96.41	99.00	99.18	$\frac{1,089,512}{1,098,472} \times 100$	99.7	97.1
職員給与費 対営業収益比率	%	15.30	14.35	10.72	9.96	8.52	$\frac{93,083}{1,092,928-0} \times 100$	6.3	6.7

算 式	説 明
$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	行政区域内人口に対する処理区域内人口の割合。
	一般家庭における1ヶ月20m ³ あたりの下水道使用料。

算 式	説 明
$\frac{\text{晴天時1日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標である。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	総汚水処理水量に対する、料金収入となった水量の割合。比率が大きいほど良い。
$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$	現在処理区域内人口に対する、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合。

算 式	説 明
$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}} \times 1000$	有収水量1m ³ 当たりの使用料収入であり、使用料の水準を示す。
$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}} \times 1000$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。
$\frac{\text{汚水処理費(維持管理費)}}{\text{年間有収水量}} \times 1000$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用のうち、汚水維持管理費に係るコストを表した指標である。
$\frac{\text{汚水処理費(資本費)}}{\text{年間有収水量}} \times 1000$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理に要した費用のうち、汚水資本費に係るコストを表した指標である。
$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標。
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益-受託工事収益}} \times 100$	営業収益に対する職員給与費(退職給付費を除く)の割合を示す。

④ 財政状態の健全性

項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比率	令和3年度	
								全国平均	類似団体
総収支比率	%	100.6	101.56	104.40	104.04	109.01	$\frac{3,002,353}{2,754,170} \times 100$	108.3	108.1
経常収支比率	%	101.1	101.67	104.44	104.08	109.07	$\frac{1,092,928 + 1,909,291}{2,478,099 + 274,575} \times 100$	107.0	107.9
営業収支比率	%	35.88	40.58	44.17	43.77	44.10	$\frac{1,092,928 - 0}{2,478,099 - 0} \times 100$	—	—
自己資本構成比率	%	47.6	48.15	49.09	49.74	50.73	$\frac{2,792,583+1,371,414+19,626,978}{46,899,127} \times 100$	62.9	61.3
固定資産対長期資本比率	%	103.3	103.44	103.51	103.27	102.47	$\frac{45,825,078}{2,792,583+1,373,414+0+20,929,435+19,626,978} \times 100$	101.3	101.4
処理区域内人口1人あたりの企業債現在高	千円/人	341	334	327	325	322	$\frac{22,615,640}{70,252}$	183	231
流動比率	%	30.80	25.56	23.71	35.75	49.34	$\frac{1,074,049}{2,176,717} \times 100$	71.39	68.53
企業債残高対使用料収入比率	%	2,457.47	2,387.17	2,104.78	2,087.71	2,075.76	$\frac{22,615,640}{1,089,512} \times 100$	—	—

⑤ 老朽化の状況

項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比率	令和3年度	
								全国平均	類似団体
有形固定資産減価償却率	%	4.48	8.04	11.52	14.93	17.59	$\frac{9,263,086}{52,667,743} \times 100$	38.17	25.66
管渠老朽化率	%	0.63	0.84	0.99	1.28	1.55	$\frac{6.99}{450.76} \times 100$	6.54	1.61

算 式	説 明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	総収益で総費用が賄うことができるかどうかを示すものであり、この比率が100%未満の場合は、収益で費用を賄えないことになり、健全経営とは言えない。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかどうかを示すものであり、100%未満の場合は、経営改善に向けた取組が必要。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	特別利益、営業外利益及び受託工事といった企業本来の活動と直接結びつかない収支を除外して、企業固有の活動に着目した収益性を示す。高いほうが良い。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	負債資本合計に対する自己資本の占める割合を示すもので、比率は大きいほどよいが、起債依存度の高い下水道事業では一般的に低い。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	総資本のうち他人資本の占める割合を示すもので、この比率が大きくなれば、負債の返済により経営を圧迫することになる。比率は小さいほどよい。
$\frac{\text{企業債現在高合計}}{\text{処理区域内人口}}$	処理区域内人口1人当たりの借入金残高があるかを示す指標で、低いほどよい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対して応じるべき流動資産が十分あるかどうかを示し、大きいほど支払能力があることを示す。100%以上が妥当な水準である。
$\frac{\text{企業債現在高合計}}{\text{使用料収入}} \times 100$	使用料収入に対する企業債残高の割合を示す。企業債残高の規模と影響を分析するための指標であり、値は低いほうが良い。

算 式	説 明
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	償却資産における減価償却済の部分の割合を示し、減価償却の進み具合や資産の老朽化度を示している。
$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度を示している。

(10) 下水道使用料の推移

① 下水道使用料統合前

○ 公共下水道（特環を除く）使用料金

適用年月日	昭和44年4月1日		昭和48年4月1日	
料 金 区 分	水道料金の $\frac{80}{100}$		水道料金の $\frac{80}{100}$	
	基本使用料	超過使用料 (1m ³ につき)	基本使用料	超過使用料 (1m ³ につき)
家事用	8m ³ まで 188円	28円	8m ³ まで 225円	43円
10m ³ まで	232円			
営業用	15m ³ まで 464円	40円		
官公署、会社、学校、工場、その他	20m ³ まで 584円	33円	10m ³ まで 302円	
浴場用	100m ³ まで1,864円	20円	100m ³ まで1,864円	20円
工業用 1か月3万m ³ 以上使用するもの	3万m ³ までの水量	1m ³ につき30円	3万m ³ までの水量	1m ³ につき44円
	3万m ³ を超える水量	1m ³ につき26円	3万m ³ を超える水量	1m ³ につき40円
	6万m ³ を超える水量	1m ³ につき22円	6万m ³ を超える水量	1m ³ につき36円
	9万m ³ を超える水量	1m ³ につき20円	9万m ³ を超える水量	1m ³ につき32円
	12万m ³ を超える水量	1m ³ につき16円		

適用年月日	昭和50年8月1日		昭和51年4月1日	
料 金 区 分	水道料金の $\frac{70}{100}$		水道料金の $\frac{70}{100}$	
	基本使用料	超過使用料 (1m ³ につき)	基本使用料	超過使用料 (1m ³ につき)
家事用	8m ³ まで 296円	57円	8m ³ まで 386円	74円
10m ³ まで	397円		10m ³ まで 516円	
営業用	10m ³ まで 397円			
官公署、会社、学校、工場、その他	10m ³ まで 397円		10m ³ まで 516円	
浴場用	100m ³ まで2,447円	26円	100m ³ まで3,180円	35円
工業用 1か月3万m ³ 以上使用するもの	3万m ³ までの水量	1m ³ につき58円	3万m ³ までの水量	1m ³ につき75円
	3万m ³ を超える水量	1m ³ につき52円	3万m ³ を超える水量	1m ³ につき68円
	6万m ³ を超える水量	1m ³ につき47円	6万m ³ を超える水量	1m ³ につき61円
	9万m ³ を超える水量	1m ³ につき42円	9万m ³ を超える水量	1m ³ につき54円

※ 水道料金比例制から下水道独自の従量制へ使用料体系を変更（平成14年3月定例会）

適用年月日	平成14年10月1日	使用料	平成19年4月1日	使用料	
一般用	基本使用料	8m ³ まで	549円	8m ³ まで	670円
	超過使用料	8m ³ を超える1m ³ につき	110円	8m ³ を超える1m ³ につき	134円
浴場用	基本使用料	100m ³ まで	4,744円	100m ³ まで	5,788円
	超過使用料	100m ³ を超える1m ³ につき	52円	100m ³ を超える1m ³ につき	63円

○特定環境公共下水道、農業及び漁業集落排水、公設浄化槽に係る使用料金

適用年月日		平成20年度まで	平成21年4月1日	平成22年9月1日	平成26年4月1日
事業区分	地区名	月額使用料	月額使用料	月額使用料	月額使用料
特定環境 公共下水道	野原	7,770 円	6,850 円	4,800 円	4,937 円
	三浜・小橋	8,400	7,200		
	神崎	7,100	5,940		
漁業集落 排水	成生	8,400	7,700		
	田井	8,400	7,000		
	千歳	8,400	6,900		
農業集落 排水	瀬崎	8,400	6,100		
	大丹生	8,400	6,100		
	平・赤野	7,770	5,470		
	久田美	7,770	5,470		
	池内	7,140	4,840		
	佐波賀	8,400	7,200		
	三日市・上東・下東	—	5,490		
	白杉	—	—		
公設浄化槽		7,300	6,100		

(消費税及び地方消費税額を含む)

②公共下水道、集落排水、浄化槽等の使用料体系統合後

適用年月日		平成28年10月1日		令和2年4月1日	
一般用	基本使用料	5m ³ まで	720円	5m ³ まで	796円
	超過使用料 (1m ³ につき)	5m ³ を超え10m ³ まで	60円	5m ³ を超え10m ³ まで	66円
		10m ³ を超え50m ³ まで	150円	10m ³ を超え50m ³ まで	166円
		50m ³ を超え5,000m ³ まで	160円	50m ³ を超え5,000m ³ まで	177円
		5,000m ³ を超える分	170円	5,000m ³ を超える分	188円
浴場用	基本使用料	100m ³ まで	6,220円	100m ³ まで	6,879円
	超過使用料 (1m ³ につき)	100m ³ を超える分	63円	100m ³ を超える分	70円

※下水道使用料は、各表により算定した金額に消費税相当額を加算した金額(1円未満切捨て)
 平成4年4月1日から 消費税率3%
 平成9年4月1日から 消費税率5%
 平成26年4月1日から 消費税率8%
 令和元年10月1日から 消費税率10%

③ 収納状況及び有収水量の推移

○ 公共下水道事業

区分 年度	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)		有収水量 (m ³)	備 考
				現年度分		
昭和44	281,893	281,893	100.0		10,067	
45	1,295,075	1,289,170	99.5		46,041	
50	13,173,003	13,170,611	100.0		236,412	使用料改定
55	47,172,276	46,399,562	98.3		619,556	
59	83,088,648	81,481,018	98.1		1,106,290	
60	106,473,686	104,786,834	98.4		1,470,122	隔月徴収に変更したため 調定件数減
61	123,774,042	121,211,950	97.9		1,852,344	
62	138,651,159	135,500,958	97.7		2,123,123	
63	154,496,168	149,934,024	97.0		2,313,229	
平成元	166,969,279	160,811,876	96.3		2,533,858	
2	184,876,077	177,852,180	96.2		2,964,938	
3	196,732,723	189,033,457	96.1		3,139,429	
4	208,275,441	200,211,458	96.1		3,201,175	使用料体系変更
5	219,700,684	209,859,268	95.5		3,360,575	
6	235,750,286	223,362,123	94.7		3,644,209	
7	256,369,415	243,303,726	94.9		3,757,672	西処理区処理開始
8	285,921,941	272,803,132	95.4		3,871,136	
9	320,723,204	306,954,803	95.7		4,299,210	
10	352,155,246	336,076,093	95.4	98.9	4,714,691	
11	378,047,833	360,259,709	95.3	98.9	5,058,655	
12	406,544,541	386,407,540	95.0	98.8	5,456,327	
13	424,831,103	401,960,811	94.6	98.7	5,661,968	
14	541,231,534	512,766,549	94.7	98.4	5,851,421	
15	650,301,519	614,700,043	94.5	98.3	5,913,792	
16	666,280,167	624,396,092	93.7	98.1	6,024,546	
17	685,733,630	641,210,922	93.5	98.2	6,158,547	
18	687,127,239	638,972,897	93.0	97.7	6,186,627	
19	861,377,537	803,824,650	93.3	97.4	6,516,105	使用料改定
20	894,998,577	835,254,291	93.3	98.0	6,636,043	
21	929,619,274	868,916,685	93.5	98.0	6,876,539	
22	953,326,528	890,544,835	93.5	97.9	7,073,093	
23	958,174,280	893,411,058	93.2	97.9	7,084,257	
24	977,235,248	912,276,847	93.4	97.9	7,227,281	
25	994,956,100	931,278,977	93.6	98.0	7,383,738	
26	1,019,272,580	961,869,281	94.4	98.4	7,426,023	
27	1,021,726,803	971,569,602	95.1	98.5	7,451,416	
28	1,051,264,422	1,008,886,768	96.0	99.0	7,476,326	使用料改定
29	1,231,100,648	987,760,437	80.2	81.8	7,521,220	

※昭和48年度・昭和51年度においても使用料改定を実施

○ 特定環境保全公共下水道事業

区分 年度	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	備考
昭和59	3,073,227	3,073,227	100.0	51,179	野原処理区供用開始
60	6,000,000	6,000,000	100.0	69,491	
61	6,000,000	6,000,000	100.0	70,608	
62	6,000,000	6,000,000	100.0	73,223	
63	6,000,000	6,000,000	100.0	76,365	
平成元	6,000,000	6,000,000	100.0	78,049	
2	6,000,000	6,000,000	100.0	80,327	
3	6,000,000	6,000,000	100.0	79,375	
4	5,836,296	5,836,296	100.0	76,234	
5	5,879,020	5,879,020	100.0	72,468	
6	5,880,740	5,880,740	100.0	69,477	
7	5,880,020	5,880,020	100.0	52,292	
8	5,880,020	5,880,020	100.0	55,092	
9	5,974,230	5,974,230	100.0	55,101	
10	5,993,256	5,993,256	100.0	54,409	
11	5,993,256	5,993,256	100.0	53,464	
12	5,993,256	5,993,256	100.0	52,228	
13	5,993,256	5,993,256	100.0	54,232	
14	5,993,256	5,993,256	100.0	52,687	
15	5,993,256	5,993,256	100.0	50,704	
16	12,311,040	12,311,040	100.0	67,760	三浜・小橋処理区供用開始
17	19,859,802	19,859,802	100.0	87,776	神崎処理区供用開始
18	27,744,035	27,744,035	100.0	106,639	
19	28,198,170	28,198,170	100.0	110,621	
20	31,011,085	31,011,085	100.0	122,197	
21	28,433,480	28,433,480	100.0	131,190	料金改定
22	25,578,735	25,578,735	100.0	129,756	料金改定
23	22,462,800	22,462,800	100.0	140,977	
24	22,405,200	22,405,200	100.0	125,465	
25	22,262,400	22,262,400	100.0	132,801	
26	22,733,761	22,728,824	100.0	124,227	
27	22,870,455	22,816,148	99.8	117,319	
28	18,925,338	18,843,903	99.6	116,836	料金改定
29	16,687,063	14,672,200	87.9	101,516	

※平成28年度に公共下水道と料金体系を統一

○漁業集落排水事業

区分 年度	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	備 考
平成 6	515,000	515,000	100.0	2,154	成生地区供用開始
7	2,472,000	2,472,000	100.0	5,758	
8	2,472,000	2,472,000	100.0	5,721	
9	2,512,000	2,512,000	100.0	5,380	
10	2,520,000	2,520,000	100.0	6,387	
11	5,111,400	5,111,400	100.0	17,322	田井地区供用開始
12	10,962,000	10,962,000	100.0	27,235	千歳地区供用開始
13	12,339,600	12,339,600	100.0	34,533	
14	12,684,000	12,684,000	100.0	36,072	
15	12,684,000	12,684,000	100.0	37,705	
16	12,751,200	12,751,200	100.0	37,350	
17	12,818,400	12,818,400	100.0	37,922	
18	12,902,400	12,902,400	100.0	37,615	
19	12,752,619	12,752,619	100.0	36,799	
20	12,902,400	12,902,400	100.0	36,748	
21	10,963,000	10,963,000	100.0	34,182	料金改定
22	9,214,200	9,214,200	100.0	35,840	料金改定
23	7,430,400	7,430,400	100.0	36,508	
24	7,444,800	7,444,800	100.0	36,944	
25	7,454,400	7,454,400	100.0	31,802	
26	7,624,803	7,605,055	99.7	30,260	
27	7,598,043	7,578,295	99.7	29,977	
28	6,128,233	6,095,671	99.5	30,180	料金改定
29	4,489,248	3,888,549	86.6	29,918	

○農業集落排水事業

区分 年度	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	備 考
平成10	5,922,000	5,922,000	100.0	6,927	大丹生地区・瀬崎地区供用開始
11	7,560,000	7,560,000	100.0	23,411	
12	7,560,000	7,560,000	100.0	25,013	
13	7,887,600	7,887,600	100.0	27,476	
14	12,654,390	12,654,390	100.0	42,842	平・赤野地区供用開始
15	23,004,030	23,004,030	100.0	82,954	久田美地区供用開始
16	38,745,630	38,745,630	100.0	145,697	池内地区供用開始
17	42,903,210	42,903,210	100.0	152,830	
18	46,388,790	46,388,790	100.0	164,994	佐波賀地区供用開始
19	48,383,580	48,383,580	100.0	170,331	
20	48,765,990	48,765,990	100.0	170,594	
21	37,163,580	37,163,580	100.0	174,115	三日市・上東・下東地区供用開始 料金改定
22	37,843,740	37,843,740	100.0	187,239	料金改定
23	36,398,400	36,355,200	99.9	188,738	
24	37,036,800	36,969,600	99.8	214,692	白杉地区供用開始
25	38,217,600	38,044,800	99.7	196,083	
26	39,009,940	38,787,770	99.4	196,464	
27	39,989,705	39,715,973	99.3	185,816	
28	32,472,270	32,282,834	99.4	181,620	料金改定
29	27,985,480	24,199,891	86.5	168,182	

○合併処理浄化槽事業

区分 年度	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	備 考
平成17	43,800	43,800	100.0	344	
18	4,562,500	4,562,500	100.0	12,050	
19	10,650,700	10,650,700	100.0	29,680	
20	15,008,800	15,008,800	100.0	43,263	
21	17,708,300	17,708,300	100.0	72,489	料金改定
22	22,115,800	22,115,800	100.0	82,709	料金改定
23	25,411,200	25,382,400	99.9	111,033	
24	31,574,400	31,502,400	99.8	132,933	
25	35,342,400	35,188,800	99.8	135,415	
26	38,148,842	37,945,872	99.5	147,679	
27	40,424,709	40,191,869	99.4	152,183	
28	34,716,504	34,465,608	99.3	160,016	料金改定
29	28,805,593	25,077,710	87.1	182,955	

事業別有収水量・調定額の推移

(消費税込み)

事業 区分	平成30年度					令和元年度					令和2年度					令和3年度					令和4年度				
	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	有収水量 (m ³)	
公共下水道	1,107,377,277	878,140,528	79.3	7,513,990	1,114,983,682	974,086,069	87.4	7,520,160	1,238,166,546	1,089,431,059	88.0	7,596,592	1,219,974,301	990,137,552	81.2	7,376,546	1,196,304,613	976,398,956	81.5	7,256,508					
特定環境保全 公共下水道	13,191,365	10,854,788	82.3	89,376	13,820,470	12,391,754	89.7	93,313	14,410,213	12,949,597	89.9	88,614	13,893,757	11,557,180	83.2	84,092	13,737,858	11,353,156	82.6	82,832					
農業集落排水	22,210,849	17,811,171	80.2	152,497	23,183,961	20,122,409	86.8	158,954	25,575,547	22,047,743	86.2	159,085	25,004,131	20,604,453	82.4	153,196	24,580,483	20,231,853	82.3	150,620					
漁業集落排水	3,481,116	3,227,520	82.1	27,014	3,988,366	3,319,705	83.2	27,153	4,394,450	3,660,824	83.3	27,066	4,297,654	3,594,058	83.6	26,054	4,251,372	3,555,332	83.6	25,694					
合併処理浄化槽	23,687,507	18,917,021	79.9	166,736	25,269,416	21,984,104	87.0	177,173	28,342,822	25,453,222	89.8	180,165	27,897,813	23,127,327	82.9	174,968	27,221,835	22,552,646	82.8	171,225					
合 計	1,170,998,114	928,951,028	79.3	7,950,053	1,181,245,895	1,031,904,041	87.4	7,976,753	1,310,889,578	1,153,542,445	88.0	8,051,522	1,291,067,656	1,049,020,570	81.3	7,816,856	1,268,096,161	1,034,091,943	81.5	7,686,879					

※収納率は年度末(3月31日)現在の収納額から算出したものです

※平成30年度から地方公営企業法適用

5. 水洗化の状況

(1) 水洗化の推移

公共下水道・特定環境保全公共下水道事業

区分 年度	東 処 理 区						西 処 理 区						野 原 処 理 区					
	人 口			戸 数			人 口			戸 数			人 口			戸 数		
	水洗 可能 (人)	水洗 化 (人)	率 (%)	水洗 可能 (戸)	水洗 化 (戸)	率 (%)	水洗 可能 (人)	水洗 化 (人)	率 (%)	水洗 可能 (戸)	水洗 化 (戸)	率 (%)	水洗 可能 (人)	水洗 化 (人)	率 (%)	水洗 可能 (戸)	水洗 化 (戸)	率 (%)
昭和44	2,990			423														
50	5,180			1,262	574	45.5												
55	8,000	4,300	53.8	2,384	1,150	48.2												
60	16,010	9,545	59.6	5,528	3,184	58.0							350	342	97.7	82	78	95.1
平成元	23,998	15,920	66.3	9,123	5,979	65.5							361	358	99.2	82	81	98.8
2	26,183	17,828	68.1	10,049	6,763	67.3							357	354	99.2	82	81	98.8
3	27,450	19,490	71.0	10,753	7,527	70.0							350	347	99.1	82	81	98.8
4	28,332	20,812	73.5	11,313	8,222	72.7							349	346	99.1	82	81	98.8
5	29,051	22,549	77.6	11,768	9,035	76.8							341	338	99.1	83	82	98.8
6	29,125	23,623	81.1	12,068	9,594	79.5							343	340	99.1	84	83	98.8
7	28,496	23,077	81.0	12,272	9,952	81.1	9,720	2,683	27.6	4,445	1,187	26.7	336	334	99.4	84	83	98.8
8	29,876	24,602	82.3	13,056	10,556	80.9	10,801	5,044	46.7	5,138	2,207	43.0	341	339	99.4	87	86	98.9
9	32,929	26,715	81.1	14,272	11,646	81.6	11,567	6,186	53.5	5,601	2,897	51.7	341	339	99.4	87	86	98.9
10	34,235	27,295	79.7	15,415	12,532	81.3	12,120	7,116	58.7	5,814	3,467	59.6	345	343	99.4	87	86	98.9
11	35,872	29,540	82.3	16,578	13,591	82.0	13,006	7,693	59.1	6,464	3,862	59.7	335	332	99.1	87	86	98.9
12	36,966	31,286	84.6	17,570	14,855	84.5	13,223	8,675	65.6	6,602	4,264	64.6	339	336	99.1	87	86	98.9
13	37,596	32,500	86.4	17,982	15,481	86.1	14,725	9,692	65.8	7,188	4,783	66.5	338	335	99.1	87	86	98.9
14	37,982	33,379	87.9	18,221	15,944	87.5	15,184	10,690	70.4	7,480	5,297	70.8	321	321	100.0	89	89	100.0
15	38,044	33,518	88.1	18,485	16,324	88.3	15,742	11,006	69.9	7,909	5,664	71.6	323	323	100.0	89	89	100.0
16	39,081	33,918	86.8	19,199	16,882	87.9	16,992	11,913	70.1	8,594	6,251	72.7	314	314	100.0	89	89	100.0
17	40,171	34,801	86.6	19,912	17,447	87.6	18,166	12,839	70.7	9,111	6,755	74.1	313	313	100.0	89	89	100.0
18	42,502	36,051	84.8	21,034	18,189	86.5	19,708	14,035	71.2	9,983	7,423	74.4	298	298	100.0	89	89	100.0
19	43,580	37,678	86.5	21,640	18,980	87.7	20,770	15,235	73.4	10,677	8,089	75.8	296	296	100.0	89	89	100.0
20	44,709	38,831	86.9	22,345	19,675	88.1	23,199	16,658	71.8	11,695	8,719	74.6	292	292	100.0	89	89	100.0
21	45,041	39,381	87.4	23,011	20,133	87.5	25,020	18,108	72.4	12,812	9,492	74.1	282	282	100.0	89	89	100.0
22	45,635	39,586	86.7	23,116	20,267	87.7	26,046	19,573	75.1	13,110	9,951	75.9	278	278	100.0	89	89	100.0
23	46,375	41,458	89.4	23,431	20,937	89.4	27,287	20,926	76.7	13,773	10,570	76.7	270	270	100.0	90	90	100.0
24	46,597	41,825	89.8	23,543	21,268	90.3	28,105	22,036	78.4	14,234	11,184	78.6	263	263	100.0	90	90	100.0
25	46,327	41,613	89.8	23,880	21,258	89.0	28,709	22,704	79.1	14,547	11,487	79.0	258	258	100.0	90	90	100.0
26	46,194	41,770	90.4	23,912	21,404	89.5	28,771	23,100	80.3	15,015	12,049	80.2	250	250	100.0	90	90	100.0
27	45,662	41,566	91.0	23,912	21,404	89.5	28,890	23,507	81.4	15,015	12,049	80.2	246	246	100.0	90	90	100.0
28	45,193	41,520	91.9	23,908	21,962	91.9	28,805	23,902	83.0	15,338	12,639	82.4	241	241	100.0	91	91	100.0
29	44,656	41,565	93.1	24,012	22,264	92.7	28,807	24,042	83.5	15,634	12,920	82.6	240	240	100.0	91	91	100.0
30	44,425	41,784	94.1	23,862	22,438	94.0	29,431	24,659	83.8	15,832	13,186	83.3	234	234	100.0	91	91	100.0
令和元	43,906	41,481	94.5	23,828	22,503	94.4	29,349	25,698	87.6	15,414	13,517	87.7	227	227	100.0	91	91	100.0
2	43,157	40,873	94.7	24,117	22,761	94.4	29,282	26,078	89.1	15,383	13,741	89.3	217	217	100.0	91	91	100.0
3	42,429	40,320	95.0	24,264	22,982	94.7	28,886	26,384	91.3	15,118	13,869	91.7	212	212	100.0	91	91	100.0
4	41,835	39,916	95.4	24,261	23,113	95.3	28,417	26,105	91.9	15,251	14,071	92.3	206	206	100.0	91	91	100.0

※ H23～は外国人を含む

三浜・小橋処理区						神崎処理区						合計						区分 年度
人口			戸数			人口			戸数			人口			戸数			
水洗 可能 (人)	水洗 化 (人)	率 (%)	水洗 可能 (戸)	水洗 化 (戸)	率 (%)	水洗 可能 (人)	水洗 化 (人)	率 (%)	水洗 可能 (戸)	水洗 化 (戸)	率 (%)	水洗 可能 (人)	水洗 化 (人)	率 (%)	水洗 可能 (戸)	水洗 化 (戸)	率 (%)	
												2,990			423			44
												5,180			1,262	574	45.5	50
												8,000	4,300	53.8	2,384	1,150	48.2	55
												16,360	9,887	60.4	5,610	3,262	58.1	60
												24,359	16,278	66.8	9,205	6,060	65.8	元
												26,540	18,182	68.5	10,131	6,844	67.6	2
												27,800	19,837	71.4	10,835	7,608	70.2	3
												28,681	21,158	73.8	11,395	7,303	72.9	4
												29,392	22,887	77.9	11,851	9,117	76.9	5
												29,468	23,963	81.3	12,152	9,677	79.6	6
												38,552	26,094	67.7	16,801	11,222	66.8	7
												41,018	29,985	73.1	18,281	12,849	70.3	8
												44,387	33,240	74.1	19,960	14,629	73.3	9
												46,700	34,754	74.4	21,316	16,085	75.4	10
												49,213	37,565	76.3	23,129	17,539	75.8	11
												50,528	40,297	79.8	24,259	19,205	79.2	12
												52,659	42,527	80.8	25,257	20,350	80.6	13
												53,487	44,390	83.0	25,790	21,330	82.7	14
												54,109	44,847	82.9	26,483	22,077	83.4	15
425	228	53.6	134	72	53.7							56,812	46,373	81.6	28,016	23,294	83.1	16
410	296	72.2	134	97	72.4	450	273	60.7	206	108	52.4	59,510	48,522	81.5	29,452	24,496	83.2	17
403	310	76.9	134	102	76.1	444	312	70.3	225	134	59.6	63,355	51,006	80.5	31,465	25,937	82.4	18
396	315	79.5	134	105	78.4	561	385	68.6	261	155	59.4	65,603	53,909	82.2	32,801	27,418	83.6	19
390	308	79.0	135	105	77.8	642	441	68.7	291	184	63.2	69,232	56,530	81.7	34,555	28,772	83.3	20
372	294	79.0	135	105	77.8	637	519	81.5	295	208	70.5	71,352	58,584	82.1	36,342	30,027	82.6	21
366	295	80.6	135	107	79.3	605	519	85.8	296	217	73.3	72,930	60,251	82.6	36,746	30,631	83.4	22
350	280	80.0	169	135	79.9	596	506	84.9	264	218	82.6	74,878	63,440	84.7	37,727	31,950	84.7	23
341	273	80.1	169	135	79.9	584	461	78.9	296	227	76.7	75,890	64,858	85.5	38,332	32,904	85.8	24
339	271	79.9	169	135	79.9	566	450	79.5	296	229	77.4	76,199	65,296	85.7	38,982	33,199	85.2	25
328	264	80.5	170	137	80.6	554	441	79.6	297	230	77.4	76,097	65,825	86.5	39,484	33,910	85.9	26
322	260	80.7	170	137	80.6	539	428	79.4	297	230	77.4	75,659	66,007	87.2	39,484	33,910	85.9	27
310	256	82.6	171	141	82.5	536	429	80.0	297	233	78.5	75,085	66,348	88.4	39,805	35,066	88.1	28
301	248	82.4	171	141	82.5	515	413	80.2	297	233	78.5	74,519	66,508	89.2	40,205	35,649	88.7	29
286	236	82.5	171	141	82.5	508	408	80.3	297	233	78.5	74,884	67,321	89.9	40,253	36,079	89.6	30
277	230	83.0	171	142	83.0	493	397	80.5	297	234	78.8	74,252	68,033	91.6	39,801	36,487	91.7	元
271	225	83.0	171	142	83.0	480	384	80.0	297	234	78.8	73,407	67,777	92.3	40,059	36,969	92.3	2
258	214	82.9	171	142	83.0	467	374	80.1	297	235	79.1	72,252	67,504	93.4	39,941	37,319	93.4	3
249	207	83.1	171	142	83.0	453	367	81.0	297	238	80.1	71,160	66,801	93.9	40,071	37,655	94.0	4

漁業集落排水事業

年度	成生地区						田井地区						千歳地区						合計					
	人口			戸数			人口			戸数			人口			戸数			人口			戸数		
	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)
平成6	77	77	100.0	25	25	100.0													77	77	100.0	25	25	100.0
10	67	67	100.0	25	25	100.0													67	67	100.0	25	25	100.0
11	65	65	100.0	25	25	100.0	211	158	74.9	66	51	77.3	85	137	160.0	40	32	80.0	413	308	74.6	131	108	82.4
12	63	63	100.0	25	25	100.0	202	171	84.7	66	56	84.8	140	133	95.0	40	34	85.0	405	367	90.6	131	115	87.8
13	66	66	100.0	25	25	100.0	202	200	99.0	66	62	93.9	140	133	95.0	40	35	87.5	408	399	97.8	131	122	93.1
14	66	66	100.0	25	25	100.0	202	200	99.0	66	62	93.9	140	133	95.0	40	35	87.5	408	399	97.8	131	122	93.1
15	64	64	100.0	25	25	100.0	189	187	98.9	66	62	93.9	142	139	97.9	40	38	95.0	395	390	98.7	131	125	95.4
16	61	61	100.0	25	25	100.0	207	205	99.0	66	62	93.9	139	133	95.7	40	38	95.0	407	399	98.0	131	125	95.4
17	61	61	100.0	25	25	100.0	206	204	99.0	66	64	97.0	142	136	95.8	40	39	97.5	409	401	98.0	131	128	97.7
18	61	61	100.0	25	25	100.0	204	202	99.0	66	64	97.0	138	133	96.4	40	39	97.5	403	396	98.3	131	128	97.7
19	60	60	100.0	25	25	100.0	203	203	100.0	66	64	97.0	135	130	96.3	40	39	97.5	398	393	98.7	131	128	97.7
20	57	57	100.0	25	25	100.0	200	200	100.0	66	64	97.0	133	130	97.7	40	39	97.5	390	387	99.2	131	128	97.7
21	57	57	100.0	25	25	100.0	200	200	100.0	66	66	100.0	130	125	96.2	36	35	97.2	387	382	98.7	127	126	99.2
22	57	57	100.0	23	23	100.0	196	196	100.0	66	66	100.0	126	121	96.0	48	47	97.9	379	374	98.7	137	136	99.3
23	55	55	100.0	25	25	100.0	194	194	100.0	59	59	100.0	123	120	97.6	40	39	97.5	372	369	99.2	124	123	99.2
24	57	57	100.0	23	23	100.0	172	172	100.0	51	51	100.0	122	120	98.4	48	47	97.9	351	349	99.4	122	121	99.2
25	57	57	100.0	22	22	100.0	167	161	96.4	50	48	96.0	112	107	95.5	35	34	97.1	336	325	96.7	107	104	97.2
26	58	58	100.0	22	22	100.0	162	156	96.3	50	48	96.0	117	112	95.7	35	34	97.1	337	326	96.7	107	104	97.2
27	58	58	100.0	22	22	100.0	151	151	100.0	50	50	100.0	120	115	95.8	35	34	97.1	329	324	98.5	107	106	99.1
28	56	56	100.0	22	22	100.0	149	149	100.0	58	56	96.6	116	111	95.7	35	34	97.1	321	316	98.4	115	112	97.4
29	52	52	100.0	22	22	100.0	145	145	100.0	58	56	96.6	110	105	95.5	35	34	97.1	307	302	98.4	115	112	97.4
30	50	50	100.0	22	22	100.0	140	140	100.0	58	58	100.0	111	106	95.5	35	34	97.1	301	296	98.3	115	114	99.1
令和元	48	48	100.0	22	22	100.0	131	131	100.0	58	58	100.0	109	104	95.4	35	34	97.1	288	283	98.3	115	114	99.1
2	46	46	100.0	22	22	100.0	128	128	100.0	58	58	100.0	105	100	95.2	35	34	97.1	279	274	98.2	115	114	99.1
3	45	45	100.0	22	22	100.0	131	131	100.0	58	58	100.0	106	106	100.0	35	35	100.0	282	282	100.0	115	115	100.0
4	46	46	100.0	22	22	100.0	137	137	100.0	58	58	100.0	105	105	100.0	35	35	100.0	288	288	100.0	115	115	100.0

農業集落排水事業

区分 年度	瀬崎地区						大丹生地区						平・赤野地区					
	人口			戸数			人口			戸数			人口			戸数		
	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)
平成10	98	98	100.0	32	31	96.9	154	136	88.3	45	38	84.4						
11	96	96	100.0	32	32	100.0	157	146	93.0	45	41	91.1						
12	97	97	100.0	32	32	100.0	155	148	95.5	45	42	93.3						
13	96	96	100.0	32	32	100.0	159	152	95.6	45	43	95.6						
14	93	93	100.0	32	32	100.0	156	149	95.5	45	43	95.6	453	343	75.7	125	95	76.0
15	94	94	100.0	32	32	100.0	150	146	97.3	46	45	97.8	439	347	79.0	125	106	84.8
16	90	90	100.0	32	32	100.0	145	141	97.2	47	46	97.9	418	382	91.4	124	115	92.7
17	90	90	100.0	32	32	100.0	148	144	97.3	47	46	97.9	413	389	94.2	125	119	95.2
18	89	89	100.0	32	32	100.0	147	143	97.3	47	46	97.9	413	407	98.5	125	122	97.6
19	89	89	100.0	32	32	100.0	147	142	96.6	47	46	97.9	406	397	97.8	125	122	97.6
20	87	87	100.0	32	32	100.0	141	139	98.6	47	46	97.9	406	399	98.3	126	123	97.6
21	85	85	100.0	29	29	100.0	135	131	97.0	44	43	97.7	395	385	97.5	118	114	96.6
22	85	85	100.0	33	33	100.0	127	123	96.9	47	46	97.9	393	377	95.9	124	119	96.0
23	85	85	100.0	30	30	100.0	125	122	97.6	46	45	97.8	382	372	97.4	125	122	97.6
24	90	90	100.0	29	29	100.0	121	119	98.3	46	45	97.8	372	364	97.8	125	122	97.6
25	89	89	100.0	30	30	100.0	126	124	98.4	47	46	97.9	354	345	97.5	118	115	97.5
26	94	94	100.0	30	30	100.0	119	117	98.3	43	42	97.7	347	339	97.7	118	115	97.5
27	92	92	100.0	30	30	100.0	113	109	96.5	46	45	97.8	349	336	96.3	127	122	96.1
28	88	88	100.0	29	29	100.0	111	109	98.2	46	45	97.8	344	331	96.2	127	122	96.1
29	86	86	100.0	29	29	100.0	107	103	96.3	46	45	97.8	334	321	96.1	127	122	96.1
30	83	83	100.0	29	29	100.0	107	103	96.3	46	45	97.8	327	315	96.3	128	123	96.1
令和元	79	79	100.0	29	29	100.0	105	101	96.2	47	45	95.7	333	321	96.4	129	124	96.1
2	80	80	100.0	28	28	100.0	101	99	98.0	44	43	97.7	323	303	93.8	124	116	93.5
3	80	80	100.0	28	28	100.0	98	96	98.0	44	43	97.7	322	302	93.8	125	117	93.6
4	80	80	100.0	28	28	100.0	98	96	98.0	44	43	97.7	323	267	82.7	142	117	82.4

区分 年度	久田美地区						池内地区						佐波賀地区					
	人口			戸数			人口			戸数			人口			戸数		
	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)
平成14																		
15	456	304	66.7	140	88	62.9												
16	445	331	74.4	140	99	70.7	611	411	67.3	189	132	69.8						
17	429	351	81.8	140	109	77.9	620	456	73.5	189	142	75.1						
18	416	352	84.6	140	114	81.4	615	469	76.3	189	146	77.2	163	97	59.5	51	31	60.8
19	401	349	87.0	140	115	82.1	593	480	80.9	189	153	81	156	123	78.8	51	39	76.5
20	394	348	88.3	141	116	82.3	593	484	81.6	191	157	82.2	155	127	81.9	51	40	78.4
21	386	319	82.6	138	114	82.6	596	484	81.2	183	149	81.4	151	115	76.2	49	38	77.6
22	372	313	84.1	157	118	75.2	583	512	87.8	230	182	79.1	144	120	83.3	51	42	82.4
23	366	293	80.1	140	112	80.0	528	447	84.7	191	161	84.3	145	119	82.1	51	42	82.4
24	357	286	80.1	140	112	80.0	564	403	71.5	217	155	71.4	147	121	82.3	50	42	84.0
25	352	291	82.7	138	114	82.6	524	451	86.1	185	159	85.9	141	135	95.7	50	43	86.0
26	357	295	82.6	138	114	82.6	518	445	85.9	185	159	85.9	140	134	95.7	50	43	86.0
27	353	282	79.9	140	112	80.0	510	455	89.2	185	159	85.9	149	122	81.9	50	42	84.0
28	339	282	83.2	141	112	79.4	507	379	74.8	185	159	85.9	143	121	84.6	50	42	84.0
29	327	262	80.1	140	112	80.0	513	372	72.5	185	159	85.9	142	120	84.5	50	42	84.0
30	325	261	80.3	141	113	80.1	499	361	72.3	185	160	86.5	141	119	84.4	50	42	84.0
令和元	320	257	80.3	141	113	80.1	475	345	72.6	185	160	86.5	136	115	84.6	50	42	84.0
2	303	268	88.4	128	113	88.3	475	344	72.4	185	160	86.5	140	118	84.3	50	42	84.0
3	303	268	88.4	128	113	88.3	442	325	73.5	186	162	87.1	140	118	84.3	50	42	84.0
4	274	216	78.8	144	113	78.5	468	349	74.6	186	162	87.1	120	84	70.0	60	42	70.0

区分 年度	三日市・上東・下東地区						白杉地区						合 計					
	人口			戸数			人口			戸数			人口			戸数		
	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)	水洗可能 (人)	水洗化 (人)	率 (%)	水洗可能 (戸)	水洗化 (戸)	率 (%)
平成10													252	234	92.9	77	69	89.6
11													253	242	95.7	77	73	94.8
12													252	245	97.2	77	74	96.1
13													255	248	97.3	77	75	97.4
14													702	585	83.3	202	170	84.2
15													1,139	891	78.2	343	271	79.0
16													1,709	1,355	79.3	532	424	79.7
17													1,700	1,430	84.1	533	448	84.1
18													1,843	1,557	84.5	584	491	84.1
19													1,792	1,580	88.2	584	507	86.8
20													1,776	1,584	89.2	588	514	87.4
21	458	213	46.5	129	69	53.5							2,206	1,732	78.5	690	556	80.6
22	386	195	50.5	170	89	52.4							2,090	1,725	82.5	812	629	77.5
23	401	274	68.3	151	106	70.2							2,032	1,712	84.3	734	618	84.2
24	371	232	62.5	160	100	62.5	120	60	50.0	56	28	50.0	2,142	1,675	78.2	823	633	76.9
25	355	237	66.8	135	96	71.1	115	66	57.4	56	32	57.1	2,056	1,738	84.5	759	635	83.7
26	349	234	67.0	135	96	71.1	117	67	57.3	56	32	57.1	2,041	1,725	84.5	755	631	83.6
27	346	234	67.6	135	96	71.1	116	67	57.8	56	32	57.1	2,028	1,697	83.7	769	638	83.0
28	333	229	68.8	150	103	68.7	114	74	64.9	54	35	64.8	1,979	1,613	81.5	782	647	82.7
29	326	224	68.7	150	103	68.7	107	70	65.4	54	35	64.8	1,942	1,558	80.2	781	647	82.8
30	312	215	68.9	149	103	69.1	103	67	65.0	54	35	64.8	1,897	1,524	80.3	782	650	83.1
令和元	306	212	69.3	150	104	69.3	100	65	65.0	54	35	64.8	1,854	1,495	80.6	785	652	83.1
2	302	209	69.2	150	104	69.3	97	68	70.1	50	35	70.0	1,821	1,489	81.8	759	641	84.5
3	287	201	70.0	150	105	70.0	97	68	70.1	50	35	70.0	1,769	1,458	82.4	761	645	84.8
4	280	196	70.0	150	105	70.0	91	63	69.2	51	35	68.6	1,734	1,351	77.9	805	645	80.1

※ H23～は外国人を含む

(2) 下水道排水設備工事諸届出の状況

区分 年度	排水設備計画確認申請書			排水設備工事完工届			確認申請 手数料	
	公共下水道 (特定環境保 全公共下水道 を含む)	農・漁業 集落排水、 公設浄化槽	合計	公共下水道 うち特定 環境保全 公共下水 道	農・漁業 集落排水、 公設浄化槽	合計		
	件	件	件			件	円	
60	444		444	452		452	2,438,900	
61	618		618	603		603	2,737,200	
62	605		605	587		587	3,385,300	
63	486		486	550		550	2,576,000	
平成元	530		530	527		527	2,588,000	
2	600		600	603		603	3,522,200	
3	610		610	619		619	4,015,800	
4	561		561	529		529	3,286,400	
5	583		583	592		592	3,562,400	
6	427		427	373		373	3,327,700	
7	1,284		1284	1,147		1,147	8,884,800	
8	1,189		1189	1,172		1,172	8,223,700	
9	1,144	55	1199	1,124		36	1,160	8,669,600
10	1,039	29	1068	1,069		38	1,107	5,567,000
11	1,030	71	1101	981		62	1,043	5,675,000
12	969	21	990	906		30	936	5,227,000
13	916	14	930	942		18	960	4,769,000
14	852	99	951	827		96	923	4,771,000
15	663	221	884	687		206	893	4,512,000
16	834	51	885	768	(85)	64	832	4,486,000
17	902	91	993	862	(125)	45	907	4,902,000
18	1,005	88	1093	927	(37)	117	1,044	5,249,000
19	1,222	46	1268	1,231	(29)	43	1,274	6,086,000
20	1,048	70	1118	1,046	(34)	55	1,101	5,091,000
21	1,060	106	1166	1,115	(28)	90	1,205	5,405,000
22	889	80	969	882	(14)	94	976	4,477,000
23	853	62	915	779	(10)	60	839	4,430,000
24	849	74	923	831	(6)	69	900	4,074,000
25	810	62	872	764	(2)	56	820	4,179,000
26	630	32	662	617	(2)	43	660	3,377,000
27	595	11	606	709	(8)	27	736	3,148,000
28	531	16	547	512	(5)	15	527	2,793,000
29	495	9	504	569	(6)	7	576	2,624,000
30	507	33	540	511	(2)	24	535	2,789,500
令和元	444	33	477	455	(3)	34	489	2,539,500
2	454	26	480	410	(11)	27	437	2,530,500
3	383	15	398	400	(5)	27	427	2,342,000
4	342	11	353	345	(2)	9	354	2,022,500

※ 確認申請書は受付日、完工届は検査日

(3) 未普及の現状

義務期間（3年）経過未水洗化世帯の内訳

（令和4年度末）

未水洗化理由	世帯数
1 経済的困難（生活保護世帯を含む）	988 戸
2 建物が移転、改築期にある（家屋の取り壊し、引越しを含む）	1
3 借地、借家関係	844
4 構造上・地形的に施工困難	102
5 浄化槽設置	156
6 空家・長期不在	156
7 その他	30
計	2,277 戸

(4) 水洗化普及促進対策

① 水洗便所等改造資金貸付制度

昭和44年4月から制度を設け、既設のくみ取り便所（し尿浄化槽による水洗便所を含む）を水洗便所に改造する者（浄化槽撤去工事を含む）に対して資金の貸付を行い、水洗化の普及促進を図っている。

なお、この融資の利用には次の要件が必要である。

(ア) 貸付条件

- ①市税を完納していること。
- ②返済能力を有すること。
- ③連帯保証人（市内に居住し、申込人とは別生計で①②の要件を満たす者）があること。

(イ) 貸付内容

- ①貸付限度額：60万円
- ②利息：無利子（ただし、供用開始後3年を経過し貸付ける場合は年利2%）
- ③返済方法：貸し付けた月の翌月から40ヵ月均等月賦償還
（端数は、初回の返済金額に加算）

年度別の貸付状況

（単位：円）

年度	貸付件数	貸付金額	内 訳					
			公共下水道	環境保全 公共下水道	漁業集落 下水道	農業集落 下水道	合併浄化槽	
							市設置	個人設置
平成 19	(7,485) 310	176,420,000	300件 170,450,000	6件 3,570,000	0	1件 600,000	2件 1,200,000	1件 600,000
20	(7,725) 240	130,800,000	227件 123,040,000	7件 4,160,000	0	0	6件 3,600,000	0
21	(7,961) 236	134,070,000	219件 123,870,000	3件 1,800,000	0	10件 6,000,000	4件 2,400,000	0
22	(8,160) 199	108,600,000	180件 97,400,000	0	0	13件 7,600,000	6件 3,600,000	0
23	(8,304) 144	79,930,000	135件 74,830,000	0	0	2件 1,100,000	7件 4,000,000	0
24	(8,451) 147	81,870,000	138件 76,570,000	0	0	7件 4,100,000	2件 1,200,000	0
25	(8,541) 90	50,760,000	89件 50,160,000	0	0	0	1件 600,000	0
26	(8,582) 41	22,392,000	40件 21,792,000	0	0	0	1件 600,000	0
27	(8,621) 39	22,004,000	38件 21,404,000	0	0	0	1件 600,000	0
28	(8,650) 29	16,301,000	29件 16,301,000	0	0	0	0	0
29	(8,670) 20	11,186,000	19件 10,586,000	0	0	0	1件 600,000	0
30	(8,684) 14	7,680,000	14件 7,680,000	0	0	0	0	0
令和 元	(8,703) 19	11,150,000	17件 10,200,000	0	1件 350,000	0	1件 600,000	0
2	(8,714) 11	6,600,000	11件 6,600,000	0	0	0	0	0
3	(8,716) 2	1,200,000	2件 1,200,000	0	0	0	0	0
4	(8,720) 4	2,000,000	4件 2,000,000	0	0	0	0	0

（ ）は累計

舞鶴市水洗便所等改造資金貸付制度の変遷

適用年月日	貸付限度額	償 還 方 法
昭和44. 4. 1	70,000 円	24ヵ月均等月賦償還（無利子）
46. 4. 1	120,000	〃
48. 4. 1	170,000	〃
50. 4. 1	200,000	〃
52. 4. 1	230,000	〃
53. 4. 1	250,000	〃
54. 4. 1	270,000	〃
56. 4. 1	300,000	〃
58. 4. 2	360,000	36ヵ月均等月賦償還（無利子） （ただし、供用開始後3年を経過している場合は年利5%）
平成 2. 4. 1	400,000	〃
5. 4. 1	450,000	〃
7. 4. 1	500,000	40ヵ月均等月賦償還（無利子） （ただし、供用開始後3年を経過している場合は年利5%）
8. 4. 1	600,000	〃
23. 7. 1	600,000	40ヵ月均等月賦償還（無利子） （ただし、供用開始後3年を経過している場合は年利2%）

② 私道内公共下水道管布設工事実施制度

昭和61年4月から、公共下水道の利用促進を図るため、要綱を定め、布設基準に適合する処理区内の私道内に市が公共下水道管を布設している。

①制度の概要

- ア 要綱名 舞鶴市私道内公共下水道管布設工事実施規程
- イ 対象私道 原則として、処理区域内の私道
- ウ 布設基準 市が公共下水道として下水道管の布設工事を実施する。

②私道は、次の基準に適合するものでなければならない。

- ア 当該私道が公衆の用に供されており、その両端または一端が公共下水管の布設されている公道に接していること（公共下水道の供用開始の公示後新たに設置された私道を除く。）
- イ 下水道管の布設が技術的に可能な幅員があり管理上支障がないこと。
- ウ 当該私道内下水道を利用する家屋（公道に面した家屋は除く。以下「家屋」という）が2戸以上であること。
- エ 家屋の大部分が、直ちに水洗便所を含む排水設備工事を施工するものであること。
- オ 当該私道の所有権その他の権利を有する者全員が、私道内の公共下水道管の布設を承諾しており、かつ、市長の許可なく私道の形質を変更しないことを確約していること。
- カ 当該私道が、将来とも公衆の用に供することができること。

実施状況

年度	区分	実施件数	対象戸数	布設延長
昭和	61～63	45 件	293 戸	2,777.0 m
平成	元	2	21	273.0
	2	3	72	594.0
	3	4	21	169.0
	4	8	95	665.0
	5	—	—	—
	6	—	—	—
	7	1	7	46.0
	8	8	30	339.0
	9	7	48	332.0
	10	3	12	81.0
	11	16	104	700.0
	12	3	11	143.7
	13	13	117	1,138.0
	14	8	31	219.1
	15	3	18	131.8
	16	16	76	447.2
	17	12	45	385.0
	18	36	115	1,038.9
	19	12	52	435.1
	20	21	85	626.9
	21	10	73	797.8
	22	9	35	276.0
	23	8	22	150.0
	24	3	8	98.2
	25	8	33	281.1
	26	17	70	629.0
	27	2	11	80.0
	28	6	20	254.5
	29	—	—	—
	30	2	10	98.3
令和	元	0	0	0.0
	2	0	0	0.0
	3	1	3	26.0
	4	0	0	0.0
	計	287 件	1,538 戸	13,232.6 m

(5) 合併処理浄化槽設置事業

①舞鶴市合併処理浄化槽設置事業実績

年度	整備基数	取組地区名
平成17	70 基	河辺谷、上根・寺田
18	28 基	河辺谷、地頭
19	22 基	河辺谷、地頭、上根・寺田、大山、杉山、八田、桑飼下
20	42 基	河辺谷、地頭、白滝、西方寺、杉山、八田、岡田由里、桑飼下、丸田西、八戸地
21	46 基	河辺谷、西方寺、杉山、八田、岡田由里、桑飼下、丸田西、八戸地、城屋、小俣、青井、上村、宇谷、大俣
22	57 基	地頭、白滝、杉山、八田、丸田西、岡田由里、八戸地、城屋、小俣、青井、上村、宇谷、大俣、大川、志高、真壁、丸田東、水間、大川、和江、匂崎、水間下
23	41 基	富室、上漆原、大俣、西方寺、桑飼下、岡田由里、志高、丸田西、丸田東、真壁、中山、水間、青井、城屋、河辺谷、杉山
24	37 基	富室、大俣、西方寺、桑飼下、岡田由里、宇谷、下漆原、河原、志高、丸田西、八田、中山、青井、吉田、城屋、河辺谷、登尾
25	41 基	大君、吉田、青井、小原、桑飼下、上村、地頭、大俣、西方寺、岡田由里、志高、真壁、和江、丸田東、八田、水間下、河辺谷、中田
26	24 基	登尾、八田、志高、地頭、吉田、青井、富室、河原、岡田由里、小原
27	16 基	青井、大君、志高、大俣、城屋、匂崎、桑飼下、上漆原、真壁、八田、大川
28	10 基	登尾、中田、吉田、桑飼下、宇谷、大俣、志高
29	15 基	和江、丸田東、大川、真壁、岡田由里、八戸地、上漆原、大君、寺田
30	15 基	匂崎、小原、桑飼下、宇谷、上村、岡田由里、和江、丸田東、丸田西
令和元	14 基	杉山、大君、宇谷、上村、河原、岡田由里、志高、真壁、和江、丸田西
2	13 基	西屋、宇谷、岡田由里、西方寺、志高、水間、丸田東
3	8 基	青井、栃尾、岡田由里、西方寺、志高、和江、大俣
4	7 基	大君、大俣、岡田由里、真壁、志高、和江、水間下
合計	506 基	

②舞鶴市合併処理浄化槽設置事業補助実績(個人設置)

年度	整備基数	人槽区分			補助金額 (千円)	補助金財源内訳			整備人口
		5人槽	6~7人槽	8~10人槽		国庫補助金 (千円)	府補助金 (千円)	市費 (千円)	
平成8	38基	5基	10基	23基	26,277	2,613	8,759	14,905	142人
9	95基	4基	38基	53基	65,390	21,796	21,796	21,798	379人
10	85基	14基	28基	43基	51,000	13,793	13,793	23,414	313人
11	107基	28基	56基	23基	51,134	15,931	15,931	19,272	394人
12	110基	50基	56基	4基	45,498	15,166	15,166	15,166	386人
13	92基	36基	54基	2基	38,262	12,754	12,754	12,754	317人
14	85基	27基	52基	6基	36,231	12,077	12,077	12,077	284人
15	121基	59基	53基	9基	50,334	16,778	16,778	16,778	365人
16	84基	23基	55基	6基	36,045	12,015	12,015	12,015	260人
17	62基	23基	37基	2基	25,941	13,741	8,647	3,553	205人
18	45基	18基	26基	1基	18,693	1,065	6,159	11,469	163人
19	33基	14基	19基		13,307	4,435	4,435	4,437	100人
20	39基	12基	27基		16,131	5,377	5,377	5,377	125人
21	17基	8基	9基		6,785	2,261	2,261	2,263	53人
22	12基	1基	10基	1基	5,350	1,783	1,783	1,784	26人
23	2基		2基		882	294	294	294	7人
24	1基	1基			352	117	117	118	5人
25	0基								
26	1基	1基			352	117	117	118	2人
合計	1,029基	324基	532基	173基	487,964	152,113	158,259	177,592	3,526人

※1. 通常、国庫補助金、府補助金、市費の充当率はそれぞれ補助金額の1/3

※2. 平成17年度より国庫補助金は汚水処理施設整備交付金に変更

※3. 平成17年度から平成18年度で年度間流用を行ったため、国庫補助金と市費の充当率が変更になっている
(5年計画の汚水処理施設整備交付金は年度間で流用可能)

※4. 平成21年度から公共下水道事業地区が補助対象外となったため基数が減少している

③補助限度額の推移

(千円)

年度	人槽区分		
	5人槽	6~7人槽	8~10人槽
平成8~9	339	494	854
10	375	476	754
11	375	457	654
12~18	375	438	555
19~	352	441	588

